

2009年度  
町田市観光客数等実態調査報告書

2010年3月

町 田 市



# 目次

<b>I.</b>	<b>調査概要</b> .....	<b>1</b>
1	調査目的.....	3
2	調査フロー.....	3
3	調査内容.....	4
	観光統計の単位.....	7
<b>II.</b>	<b>調査結果</b> .....	<b>9</b>
1	観光入込客数調査結果.....	11
	(1) 観光関連施設入込客数調査.....	11
	(2) 行・祭事、イベント入込客数調査.....	13
	(3) 観光地点入込客地点延べ人数.....	14
	(4) 宿泊施設宿泊客数調査及び宿泊施設宿泊客泊延べ人数.....	14
2	旅行者調査結果.....	16
	(1) 旅行者調査回収結果.....	17
	(2) パラメータ設定.....	18
3	観光入込客数の推計.....	20
	(1) 観光入込客地点延べ人数、宿泊客泊延べ人数.....	21
	(2) 観光入込客実人数の推計.....	22
	(3) 観光入込客実人数.....	23
	(4) 観光入込客日延べ人数.....	24
4	観光消費額の推計.....	25
	(1) 観光消費額の推計.....	25
	(2) 観光消費額.....	26
5	経済波及効果の推計.....	27
	(1) 経済波及効果推計にあたって.....	28
	(2) 生産波及効果.....	30
	(3) 所得効果.....	33
	(4) 雇用効果.....	34
	(5) 税収効果.....	35
	(6) 経済波及効果まとめ.....	37
<b>III.</b>	<b>町田市観光の実態分析</b> .....	<b>39</b>
A	属性.....	41
B	観光動向.....	44
	(1) 訪問目的.....	44
	(2) 町田市までの交通手段.....	46

(3) 町田市内での交通手段 .....	48
(4) 情報の入手源 .....	50
(5) 訪問回数 .....	52
(6) 交通及び案内標識の分かりやすさ .....	54
(7) 町田市に対する満足度 .....	56
(8) 再来訪への希望度及び再来訪の理由 .....	58
(9) 同行者及び同行人数 .....	62

<b>資料編</b> .....	<b>67</b>
------------------	-----------

# I. 調査概要

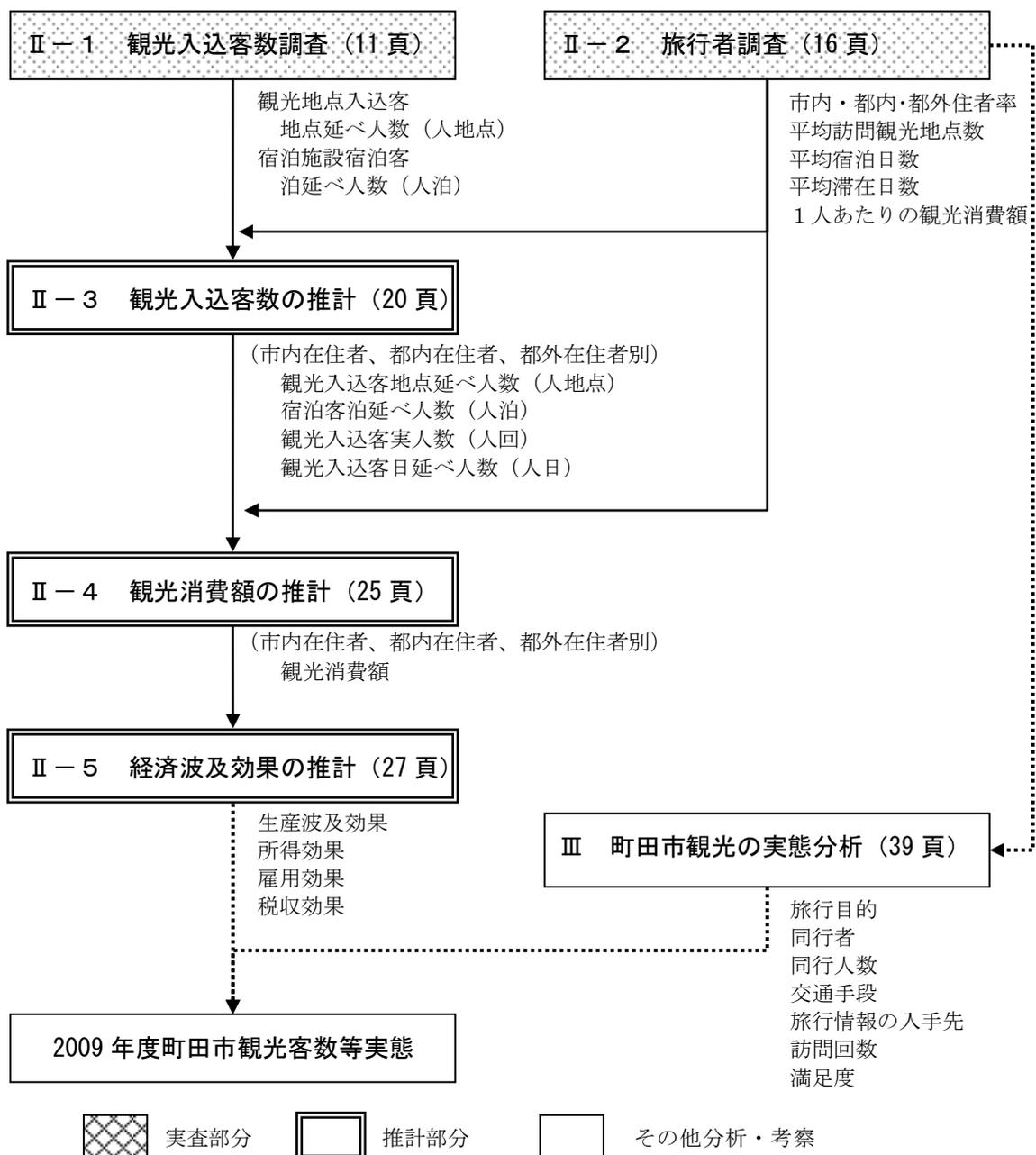


# 1 調査目的

町田市における 2009 年（1 月～12 月の 1 年間）の観光客数、観光消費額及び観光の経済波及効果を推計し、町田市の観光特性などの実態をとりまとめ、観光行政推進の基礎資料とすることを目的とする。

# 2 調査フロー

観光客数等の推計においては、「全国観光客数統計基準（平成 8 年（社）日本観光協会）」（以下、「統計基準」という）を基本として、町田市の観光特性を加味した調査手法により推計する。調査のフローは以下のとおりである。



※都内は町田市を除く（以下、同様）

### 3 調査内容

#### (Ⅱ-1) 観光入込客数調査

観光地点入込客地点延べ人数（人地点）、宿泊施設宿泊客泊延べ人数（人泊）を算出するために、観光関連施設、イベント実施団体、宿泊施設に対し以下のとおり入込客数、宿泊客数などの調査を行った。

（調査結果データ：資料編 P70 参照、調査票：資料編 P110 参照）

調査の種類	①観光関連施設 入込客数調査	②行・祭事、イベント 入込客数調査	③宿泊施設 宿泊客数調査
調査対象	観光関連施設 27 施設	行・祭事、イベント 実施団体 32 団体 イベント数 165	宿泊施設 10 施設
調査項目	<ul style="list-style-type: none"> <li>・月別入込客数</li> <li>・月別外国人入込客数</li> <li>・実数値の有無</li> <li>・年間 1 万人、特定月 5 千人以上の入込客の有無</li> <li>・非日常利用の割合</li> <li>・公開の可否</li> <li>・回答拒否の理由</li> <li>・施設概要 (入場料、休業日等)</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・行・祭事、イベントの入込客数</li> <li>・外国人入込客数</li> <li>・実施時期</li> <li>・実数値の有無</li> <li>・年間 1 万人、特定月 5 千人以上の入込客の有無</li> <li>・観光客の割合</li> <li>・公開の可否</li> <li>・回答拒否の理由</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・月別宿泊客数</li> <li>・月別外国人宿泊客数</li> <li>・国別、地域別外国人宿泊客数</li> <li>・実数値の有無</li> <li>・観光客の割合</li> <li>・施設概要 (客室数、定員、宿泊区分)</li> </ul>
回収結果	21 施設 (回収率 77.8%)	24 団体 (回収率 75.0%) 141 イベント (回収率 85.5%)	6 施設 (回収率 60.0%)
調査方式	郵送調査（送付：郵送、回収：郵送、FAX、E-mail を併用、はがき・電話にて督促）		
調査時期	2010 年 1 月～3 月（調査対象期間：2009 年 1 月～12 月）		

これら調査により、観光地点入込客地点延べ人数、宿泊施設宿泊客泊延べ人数を推計した。推計にあたっては、必ずしも確率的アプローチによる統計調査ではないが、実態を測れるような調査設計とした。

## (Ⅱ-2) 旅行者調査

### ア 基本調査

観光入込客数及び観光消費額を推計するためのパラメータを設定するため、観光地点、宿泊施設において観光客に対しアンケートを実施した。

(調査結果データ：資料編 P76、調査票：資料編 P121 参照)

調査の種類	①観光地点における調査	②宿泊施設における調査
調査対象	観光施設への来場者	宿泊者
実施地点	武相荘 薬師池公園 アイス工房ラッテ ぽっぽ町田 4地点	ホテル、旅館、簡易宿泊所あわせて9施設
調査項目	<ul style="list-style-type: none"> <li>・目的</li> <li>・宿泊の有無、宿泊数</li> <li>・訪問観光地点 (予定も含む)</li> <li>・観光消費額 (総額、宿泊費、交通費、飲食費、入場・観覧費、土産・買物費等)</li> <li>・旅行情報の入手先</li> <li>・訪問回数</li> <li>・同行者</li> <li>・同行人数</li> <li>・満足度</li> <li>・再来訪希望</li> <li>・属性 (住所、年齢、性別)</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・目的</li> <li>・宿泊数、その他宿泊地</li> <li>・訪問観光地点 (予定も含む)</li> <li>・観光消費額 (総額、宿泊費、交通費、飲食費、入場・観覧費、土産・買物費等)</li> <li>・旅行情報の入手先</li> <li>・訪問回数</li> <li>・同行者</li> <li>・同行人数</li> <li>・満足度</li> <li>・再来訪希望</li> <li>・属性 (住所、年齢、性別)</li> </ul>
回収結果	698	200
調査方式	調査員の調査票配布による自記式	宿泊施設に協力依頼 フロントでの調査票配布による自記式
調査時期	(第1回) 2009年8月 (第2回) 2009年10月	2009年8月下旬頃～10月中旬

これら調査により以下のパラメータを設定した。

- ・市内、都内、都外在住者率
- ・市内、都内、都外在住者別平均訪問観光地点数
- ・市内、都内、都外在住者別平均宿泊日数
- ・市内、都内、都外在住者別平均滞在日数
- ・市内、都内、都外在住者別宿泊客1人あたり消費額
- ・市内、都内、都外在住者別日帰り客1人あたり消費額

### (Ⅱ-3) 観光客入込客数の推計

(Ⅱ-1)、(Ⅱ-2)の結果より、観光客地点延べ人数(人地点)、宿泊客泊延べ人数(人泊)、観光入込客実人数(人回)、観光入込客日延べ人数(人日)を推計した。

#### 【推計する数値】

- ・市内、都内、都外在住者別観光入込客地点延べ人数(人地点)
- ・市内、都内、都外在住者別宿泊客泊延べ人数(人泊)
- ・市内、都内、都外在住者別観光入込客実人数(人回)
- ・市内、都内、都外在住者別観光入込客日延べ人数(人日)

### (Ⅱ-4) 観光客消費額の推計

(Ⅱ-2)、(Ⅱ-3)の結果より、宿泊客及び日帰り客の観光消費額を推計した。

#### 【推計する数値】

- ・市内、都内、都外在住者別宿泊客観光消費額(千円)
- ・市内、都内、都外在住者別日帰り客観光消費額(千円)

### (Ⅱ-5) 経済波及効果の推計

(Ⅱ-4)の結果より、経済波及効果を推計した。推計にあたっては、「観光地の経済効果推計マニュアル」((社)日本観光協会、平成11年3月)に基づいて行った。

#### 【推計する効果】

- ・生産波及効果
- ・所得効果
- ・雇用効果
- ・税収効果

【参考】

## 観光統計の単位

観光統計には、いくつかの集計単位があるが、主な単位としては以下に示す4つがあり、その4つとも重要な集計単位である。以下に、それぞれの単位とその活用目的を示す。

単位		内容
実 人 数	I. 人 回	<p>観光地を訪れた実際の観光客の人数 →「観光入込客実人数」と呼ぶ</p> <p>…日帰りでも宿泊でも、観光客の1回の来訪を1人回と数える</p> <p>【活用目的】 交通需要量の予測 観光経済効果の把握</p>
	II. 人 日	<p>1日単位でみた観光地の中にいる観光客の実際の人数 →「観光入込客日延べ人数」と呼ぶ</p> <p>…日帰りは1人日、1泊2日は2人日、2泊3日は3人日と数える</p> <p>【活用目的】 税金、雇用等の地域における観光経済効果の把握 環境に与える影響の把握 上下水道、ガス等の基盤・供給処理施設規模の決定</p>
延 べ 人 数	III. 人 泊	<p>1日単位でみた観光地内に宿泊した観光客の人数 →「宿泊客泊延べ人数」と呼ぶ</p> <p>…1人の観光客が連泊すると延べ人数として計上される。1泊2日は1人泊、2泊3日は2人泊</p> <p>【活用目的】 宿泊施設など観光関連施設整備・運営 上下水道、ガス等の基盤・供給処理施設規模の決定 税金、雇用等の地域における観光経済効果の把握 宿泊業への経済効果の把握</p>
	IV. 人地点	<p>観光地内の観光地点・施設を訪れた利用客数の合計人数 →「観光入込客地点延べ人数」と呼ぶ</p> <p>…1人の観光客が複数の観光施設・地点を利用すると重複して計上される。1人の観光客が3つの施設を利用すると、3人地点</p> <p>【活用目的】 観光地点ごとの観光関連設備整備・運営 観光地点ごとの基盤・供給処理施設規模の決定 観光地点ごとの観光経済効果の把握</p>



## II. 調査結果



# 1 観光入込客数調査結果

○観光地点入込客地点延べ人数			
(人地点)			
合 計	内 訳		
	市内在住者	都内在住者	都外在住者
3,567,557	1,151,650	706,346	1,709,561
○宿泊施設宿泊客泊延べ人数			
(人泊)			
合 計	内 訳		
	市内在住者	都内在住者	都外在住者
129,338	8,991	18,674	101,673

## (1) 観光関連施設入込客数調査

### 1) 調査方式と回収結果

観光関連施設に調査票を郵送し、アンケート協力依頼を行い、郵送、FAX、E-mailにて回収を行った。(調査票：資料編参照)

なお、回答がない施設に対しては、はがき及び電話により再依頼を行った。

回収結果は以下のとおりであった。

- ・ 調 査 時 期 : 2010年1月～2月(調査対象期間:2009年1月～12月)
- ・ 調 査 票 配 布 数 : 27 件
- ・ 回 収 調 査 票 数 : 21 件 (回収率 77.8 %)

回答のあった施設の入込客地点延べ人数を集計すると以下のとおりとなる。

①観光施設入込客 地点延べ人数合計	(内訳)	
	②日本人観光施設 入込客地点延べ人数	③外国人観光施設 入込客地点延べ人数
2,695,163	2,694,791	372
100.0%	99.99%	0.01%

・回収結果一覧

(単位：件)

中分類	小分類	総計					
		配布数	回収率	回答	調査不能率	調査不能	
						拒否等	不達
自然	山岳	0	0.0	0	0.0	0	0
	高原	0	0.0	0	0.0	0	0
	湖沼	0	0.0	0	0.0	0	0
	河川	0	0.0	0	0.0	0	0
	海岸	0	0.0	0	0.0	0	0
	海中	0	0.0	0	0.0	0	0
	その他自然	0	0.0	0	0.0	0	0
自然 合計		0	0.0	0	0.0	0	0
歴史文化	史跡	0	0.0	0	0.0	0	0
	城	0	0.0	0	0.0	0	0
	神社・仏閣	0	0.0	0	0.0	0	0
	庭園	0	0.0	0	0.0	0	0
	歴史的まち並、旧街	0	0.0	0	0.0	0	0
	博物館	1	100.0	1	0.0	0	0
	美術館	5	60.0	3	40.0	2	0
	記念・資料館	6	83.3	5	16.7	1	0
	動・植物園	5	100.0	5	0.0	0	0
水族館	0	0.0	0	0.0	0	0	
歴史・文化 合計		17	82.4	14	17.6	3	0
温泉・健康	温泉地	0	0.0	0	0.0	0	0
	その他温泉・健康	3	66.7	2	33.3	1	0
温泉・健康 合計		3	66.7	2	33.3	1	0
スポーツ・レクリエーション	スポーツ・レクリエーション施設	2	0.0	0	100.0	2	0
	キャンプ場	0	0.0	0	0.0	0	0
	釣り場	0	0.0	0	0.0	0	0
	海水浴場	0	0.0	0	0.0	0	0
	マリーナ・ヨットハーバー	0	0.0	0	0.0	0	0
	公園	3	0.0	1	66.7	2	0
	レジャーランド	0	0.0	0	0.0	0	0
	テーマパーク	0	0.0	0	0.0	0	0
その他スポーツ・レクリエーション	0	0.0	0	0.0	0	0	
スポーツ・レクリエーション 合計		5	60.0	3	40.0	2	0
都市型観光 一買物、食等一	建物・施設	0	0.0	0	0.0	0	0
	地区・商店街	0	0.0	0	0.0	0	0
	その他都市型観光	2	100.0	2	0.0	0	0
都市型観光 合計		2	100.0	2	0.0	0	0
その他	その他観光地点	0	0.0	0	0.0	0	0
その他 合計		0	0.0	0	0.0	0	0
総計		27	77.8	21	22.2	6	0

## (2) 行・祭事、イベント入込客数調査

### 1) 調査方法と回収結果

行・祭事、イベントを実施する団体に調査票を郵送し、アンケート協力依頼を行い、郵送、FAX、E-mailにて回収を行った。(調査票：資料編参照)

なお、回答がない団体に対しては、はがき及び電話により再依頼を行った。

回収結果は以下のとおりであった。

- ・ 調査時期：2010年1月～2月（調査対象期間：2009年1月～12月）
- ・ 調査票配布数：32件（団体） 165件（イベント）
- ・ 回収調査票数（団体）：24件（回収率 75.0%）  
     〃（イベント）：141件（回収率 85.5%）
- \*追加回答イベント数：14件

### ・ 回収結果一覧

(団体)

(単位：件)

小分類	送付数	回答	回収率	調査不能率	調査不能
					拒否等
行・祭事	16	16	100.0	0.0	0
その他イベント	16	8	50.0	50.0	8
計	32	24	75.0	25.0	8

(イベント)

(単位：件)

小分類	送付数	回答	回収率	調査不能率	調査不能
					拒否等
行・祭事	79	63	79.7	20.3	16
その他イベント	86	78	90.7	9.3	8
計	165	141	85.5	14.5	24

### 2) 行・祭事、イベント入込客地点延べ人数

行・祭事、イベント実施団体からの回答及びそれに基づく推計により、行・祭事、イベント入込客地点延べ人数を算出した。

### ・ 行・祭事、イベント入込客地点延べ人数

(単位：人地点)

④ 行・祭事、イベント 入込客地点延べ人数合計	(内訳)	
	⑤ 日本人行・祭事、イベント 入込客地点延べ人数	⑥ 外国人行・祭事、イベント 入込客地点延べ人数
872,394	871,078	1,316
100.0%	99.85%	0.15%

### (3) 観光地点入込客地点延べ人数

(1) 観光施設入込客数地点延べ人数と(2)行・祭事、イベント入込客延べ人数を足し、観光地点入込客地点延べ人数を求めた。

・観光地点入込客地点延べ人数 (単位:人地点)

⑦観光地点入込客 地点延べ人数合計 【①+④】	(内訳)	
	⑧日本人観光地点入込客 地点延べ人数 【②+⑤】	⑨外国人観光地点入込客 地点延べ人数 【③+⑥】
3,567,557	3,565,869	1,688
100.0%	99.95%	0.05%

### (4) 宿泊施設宿泊客数調査及び宿泊施設宿泊客泊延べ人数

#### 1) 調査方法と回収結果

宿泊施設に調査票を郵送し、アンケート回答依頼を行い、郵送、FAX、E-mailにて回収を行った。(調査票:資料編参照)

なお、回答がない施設に対しては、はがき及び電話により再依頼を行った。

回収結果は以下のとおりであった。

- ・調査期間: 2010年1月～2月(調査対象期間:2009年1月～12月)
- ・調査票配布数: 10件
- ・回収調査票数: 6件(回収率 60.0%)

#### 2) 宿泊施設宿泊客泊延べ人数

回答のあった施設から宿泊施設宿泊客泊延べ人数を集計すると以下のとおりとなる。

・宿泊施設宿泊客泊延べ人数 (単位:人泊)

⑩宿泊客泊延べ人数合計	(内訳)	
	⑪日本人宿泊客 泊延べ人数	⑫外国人宿泊客 泊延べ人数
129,338	121,858	7,480
100.0%	94.2%	5.8%

・回答結果一覧

(単位：件)

区分		配布数	回答	回収率 (%)	調査不能 率(%)	調査不能		
						拒否等	廃業・休業	不達
ホテル	700室以上	0	0	0.0	0.0	0	0	0
	400～699室	0	0	0.0	0.0	0	0	0
	300～399室	0	0	0.0	0.0	0	0	0
	100～299室	3	3	100.0	100.0	3	0	0
	1～99室	4	1	25.0	0.0	0	0	0
ホテル 合計		7	4	57.1	42.9	3	0	0
簡易宿泊施設		3	2	66.7	33.3	1	0	0
簡易宿泊施設 合計		3	2	66.7	33.3	1	0	0
不明		0	0	0.0	0.0	0	0	0
総計		10	6	60.0	40.0	4	0	0

## 2 旅行者調査結果

○入込客平均訪問観光地点数

(地点)

市内在住者	都内在住者	都外在住者
1.41	1.17	1.16

○宿泊客平均宿泊日数

(泊)

市内在住者	都内在住者	都外在住者
1.21	1.34	1.93

○宿泊客1人あたりの観光消費額

(円)

市内在住者	都内在住者	都外在住者
23,022	10,845	29,626

○日帰り客1人あたりの観光消費額

(円)

市内在住者	都内在住者	都外在住者
1,950	1,983	3,102

○観光地点都内・道府県在住者率

(%)

市内在住者	都内在住者	都外在住者
32.3	19.8	47.9

○宿泊施設都内・道府県在住者率

(%)

市内在住者	都内在住者	都外在住者
7.0	14.4	78.6

## (1) 旅行者調査回収結果

市内在住者・都内在住者・都外在住者別の観光入込客数及び観光消費額を推計するために、観光地点、宿泊施設において調査を実施した。

それぞれの調査の回収結果は以下のとおりである。

### ・観光地点回収結果

(単位：件)

地点名	計画数	回収合計	回収割合	目標達成率
武相荘	80	168	24.1	210.0
薬師池公園	80	178	25.5	222.5
アイス工房ラッテ	80	192	27.5	240.0
ぽっぽ町田	80	160	22.9	200.0
観光地点計	320	698	100.0	218.1

### ・宿泊施設回収結果

(単位：件)

地点名	計画数	回収合計	回収割合	目標達成率
ホテルリソル町田	30	42	21.0	140.0
ホテル町田ヴィラ	30	38	19.0	126.7
ホテル新宿屋	20	28	14.0	140.0
ビジネスインサンホテル	20	28	14.0	140.0
ホテルザ・エルシィ町田	30	10	5.0	33.3
リバブルスクエア南町田	20	8	4.0	40.0
ホテルダイヤモンド鶴川	20	17	8.5	85.0
ラクシオ・イン	20	5	2.5	25.0
大池沢青少年センター	20	24	12.0	120.0
宿泊地点計	210	200	100.0	95.2

## (2) パラメータ設定

旅行者調査より、まず、以下のとおり平均訪問観光地点数、平均宿泊日数、平均滞在日数、宿泊客・日帰り客1人あたりの観光消費額を設定した。

### ・パラメータ設定

		市内在住者	都内在住者	都外在住者
入込客平均訪問観光地点数	(A)	1.41	1.17	1.16
宿泊客平均宿泊日数(泊)	(B)	1.21	1.34	1.93
平均滞在日数(日) 【(B)+1】	(C)	2.21	2.34	2.93
宿泊客1人あたり 観光消費額(円)	(宿泊費) (D)	3,293	4,104	9,189
	(交通費) (E)	4,288	1,596	7,693
	(飲食費) (F)	6,417	1,620	4,229
	(土産・買物費) (G)	6,025	2,560	6,645
	(入場・観覧費) (H)	3,000	967	1,870
	計	23,022	10,845	29,626
日帰り客1人あたり 観光消費額(円)	(交通費) (I)	248	343	598
	(飲食費) (J)	477	735	716
	(土産・買物費) (K)	1,112	705	1,236
	(入場・観覧費) (L)	112	200	552
	計	1,950	1,983	3,102

次に、以下のとおり観光地点及び宿泊施設の市内・都内・都外在住者率を設定した。

### ・観光地点市内・都内・都外在住者率

市内在住者率 (%) (M)	都内在住者率 (%) (N)	都外在住者率 (%) (L)
32.3	19.8	47.9

### ・宿泊施設市内・都内・都外在住者率

市内在住者率 (%) (M)	都内在住者率 (%) (N)	都外在住者率 (%) (L)
7.0	14.4	78.6

・パラメータ算出方法

入込客 平均訪問観光地点数* <sup>1</sup>	アンケートにて訪問地点数を聞き取り、その地点数の平均値を調査地点・居住地別に算出(調査票参照)  =観光目的の回答者の訪問地点数の総計/観光目的の回答者数
宿泊客 平均訪問地点数* <sup>13</sup>	アンケートにて東京都内での宿泊数を聞き取り、その宿泊数の平均値を調査地点・居住地別に算出  =都内宿泊者の宿泊数の総計/都内宿泊者数
観光地点 都内・道府県在住者率	観光地点におけるアンケート回答者の居住地の割合
宿泊施設 都内・道府県在住者率	宿泊施設におけるアンケート回答者の居住地の割合

\*1：代表値については、統計基準に基づき基本的には平均値としている。なお、極端な回答データについては、外れ値として除外しているほか、中央値（median）、最頻値（mode）と比較しその代表値の検証を行っている。

### 3 観光入込客数の推計

○観光入込客実人数 (千人回)

合 計	内 訳		
	市内在住者	都内在住者	都外在住者
2,890	818	604	1,468

○観光入込客地点延べ人数 (千人地点)

合 計	内 訳		
	市内在住者	都内在住者	都外在住者
3,568	1,152	706	1,710

○宿泊客泊延べ人数 (千人泊)

合 計	内 訳		
	市内在住者	都内在住者	都外在住者
129	9	19	102

○観光入込客日延べ人数 (千人日)

合 計	内 訳		
	市内在住者	都内在住者	都外在住者
3,020	827	623	1,570

・宿泊客日延べ人数 (千人日)

合 計	内 訳		
	市内在住者	都内在住者	都外在住者
203	16	33	154

・日帰り客日延べ人数 (千人日)

合 計	内 訳		
	市内在住者	都内在住者	都外在住者
2,816	811	590	1,416

○1日あたりの観光入込客数 (人)

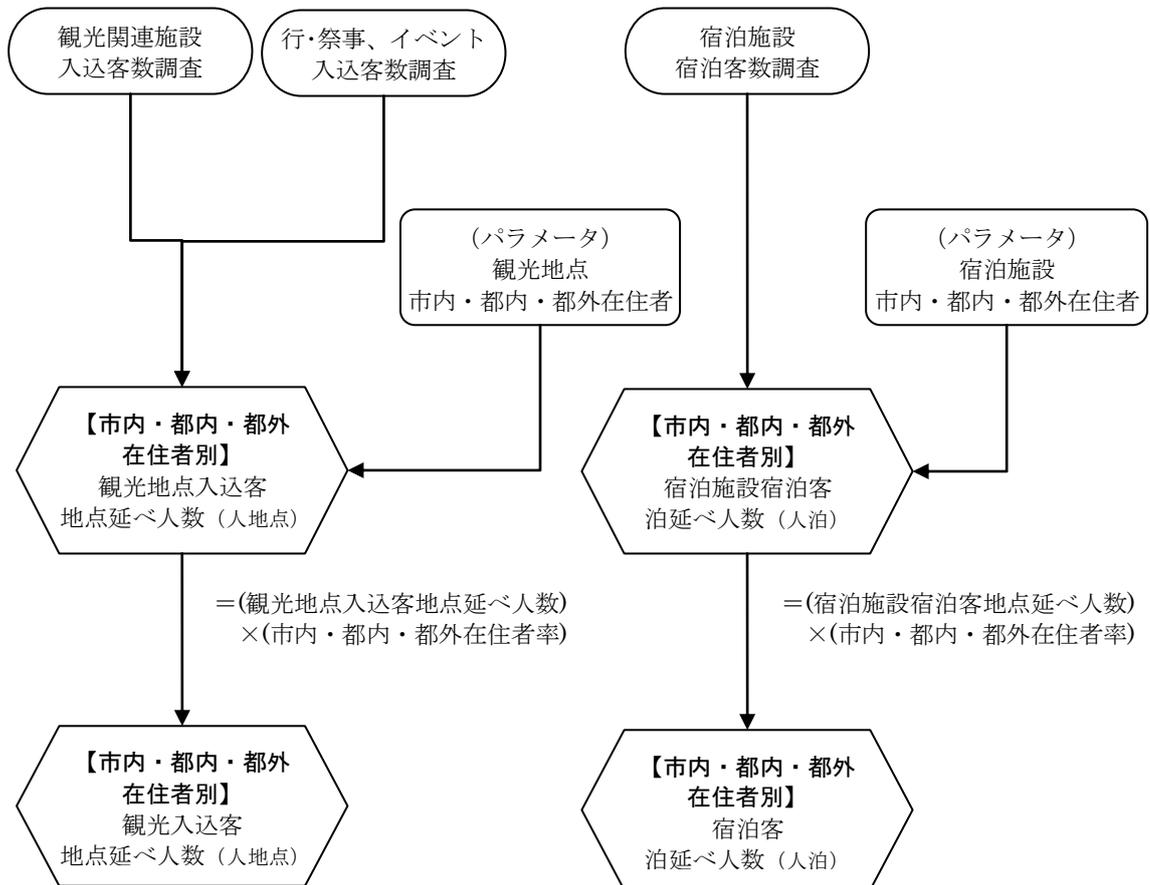
	合 計	
観光入込客数	8,274	100.0%
うち、宿泊客数	557	6.7%

※1日あたりの観光入込客数＝観光入込客日延べ人数/365日

## (1) 観光入込客地点延べ人数、宿泊客泊延べ人数

実人数の推計にあたり、まず、市内在住者・都内在住者・都外在住者別の観光入込客地点延べ人数及び宿泊客泊延べ人数を算出した。

・観光入込客地点延べ人数、宿泊客泊延べ人数推計フロー



・【市内在住者・都内在住者・都外在住者別】観光入込客地点延べ人数

(単位：人地点)

[1] 観光入込客地点延べ人数	合計	内訳		
		市内在住者 【⑦×(M)】	都内在住者 【⑦×(N)】	都外在住者 【⑦×(L)】
	3,567,557	1,151,650	706,346	1,709,561

・【市内在住者・都内在住者・都外在住者別】宿泊客泊延べ人数

(単位：人泊)

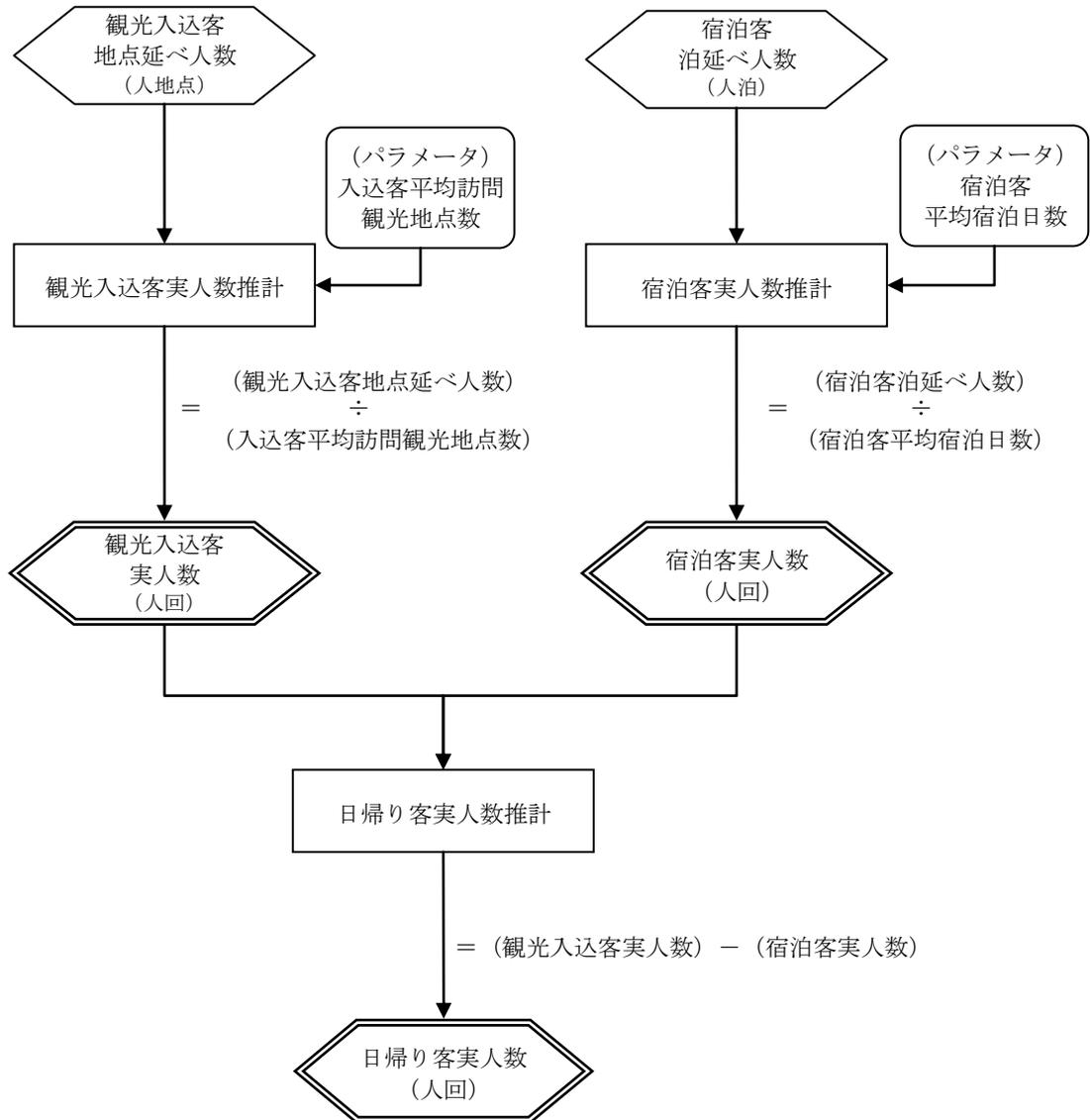
[2] 宿泊客泊延べ人数	合計	内訳		
		市内在住者 【⑩×(M)】	都内在住者 【⑩×(N)】	都外在住者 【⑩×(L)】
	129,338	8,991	18,674	101,673

## (2) 観光入込客実人数の推計

### 1) 観光入込客実人数の推計

以下の推計フローにより、市内在住者・都内在住者・都外在住者の観光入込客実人数を推計した。

・観光入込客実人数推計フロー図



・宿泊・日帰り別実人数推計表

	市内在住者	都内在住者	都外在住者
<b>[1]</b> 観光地点入込客数延べ人数(人地点)	1,151,650	706,346	1,709,561
<b>(A)</b> 入込客平均訪問観光地点数(地点)	1.41	1.17	1.16
<b>[3]</b> 観光入込客実人数(人)【 <b>[1]</b> ÷ <b>(A)</b> 】	818,187	603,871	1,468,391

<b>[2]</b> 宿泊客数延べ人数(人泊)	8,991	18,674	101,673
<b>(B)</b> 宿泊客平均宿泊日数(泊)	1.21	1.34	1.93
<b>[4]</b> 宿泊客実人数(人)【 <b>[2]</b> ÷ <b>(B)</b> 】	7,404	13,886	52,719

<b>[5]</b> 日帰り客実人数(人)【 <b>[3]</b> - <b>[4]</b> 】	810,783	589,985	1,415,672
--	---------	---------	-----------

(3) 観光入込客実人数

(2) の観光入込客実人数推計より、町田市における観光入込客実人数は以下のとおりとなる。

・【市内在住者・都内在住者・都外在住者別、宿泊・日帰り別】

・観光入込客実人数

(単位:人回)

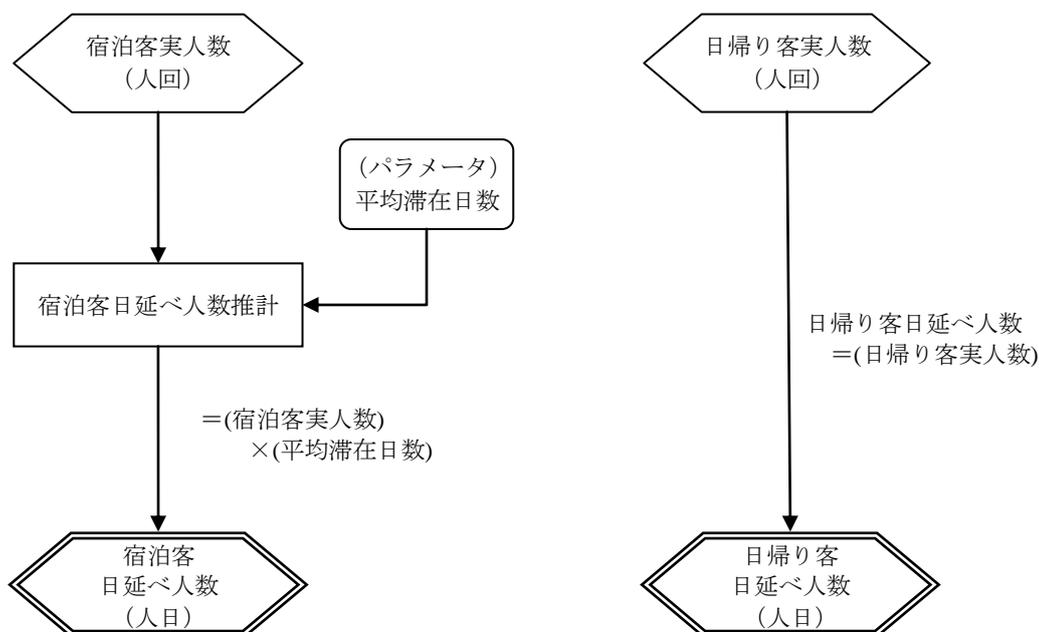
	計	内訳		
		市内在住者	都内在住者	都外在住者
<b>[3]</b> 観光入込客実人数	2,890,449	818,187	603,871	1,468,391
<b>[4]</b> 宿泊客実人数	74,009	7,404	13,886	52,719
<b>[5]</b> 日帰り客実人数	2,816,440	810,783	589,985	1,415,672

#### (4) 観光入込客日延べ人数

##### 1) 観光入込客日延べ人数の推計

観光入込客実人数推計結果より、観光入込客日延べ人数を推計した。  
推計フロー、推計表は以下のとおりである。

##### ・観光入込客日延べ人数フロー図



##### ・宿泊・日帰り別日延べ人数推計表

	市内在住者	都内在住者	都外在住者
(C) 宿泊客平均滞在日数(日)	2.21	2.34	2.93
<b>[7] 宿泊客日延べ人数(人日) 【[4] × (C)】</b>	16,395	32,560	154,391
<b>[8] 日帰り客日延べ人数(人日) 【[5]】</b>	810,783	589,985	1,415,672
<b>[6] 観光入込客日延べ人数(人日) 【[7] + [8]】</b>	827,178	622,545	1,570,063

##### 2) 観光入込客日延べ人数

観光入込客日延べ人数の推計をまとめると、以下のとおりとなる。

##### ・【市内在住者・都内在住者・都外在住者別、宿泊・日帰り別】

##### 観光入込客日延べ人数

(単位:人日)

	計	内訳		
		市内在住者	都内在住者	都外在住者
<b>[6] 観光入込客日延べ人数</b>	3,019,786	827,178	622,545	1,570,063
内訳				
<b>[7] 宿泊客日延べ人数</b>	203,346	16,395	32,560	154,391
<b>[8] 日帰り客日延べ人数</b>	2,816,440	810,783	589,985	1,415,672

## 4 観光消費額の推計

○観光消費額 (百万円)			
合 計	内 訳		
	市内在住者	都内在住者	都外在住者
9,022	1,751	1,320	5,951

・宿泊客による観光消費額 (百万円)			
合 計	内 訳		
	市内在住者	都内在住者	都外在住者
1,883	170	151	1,562

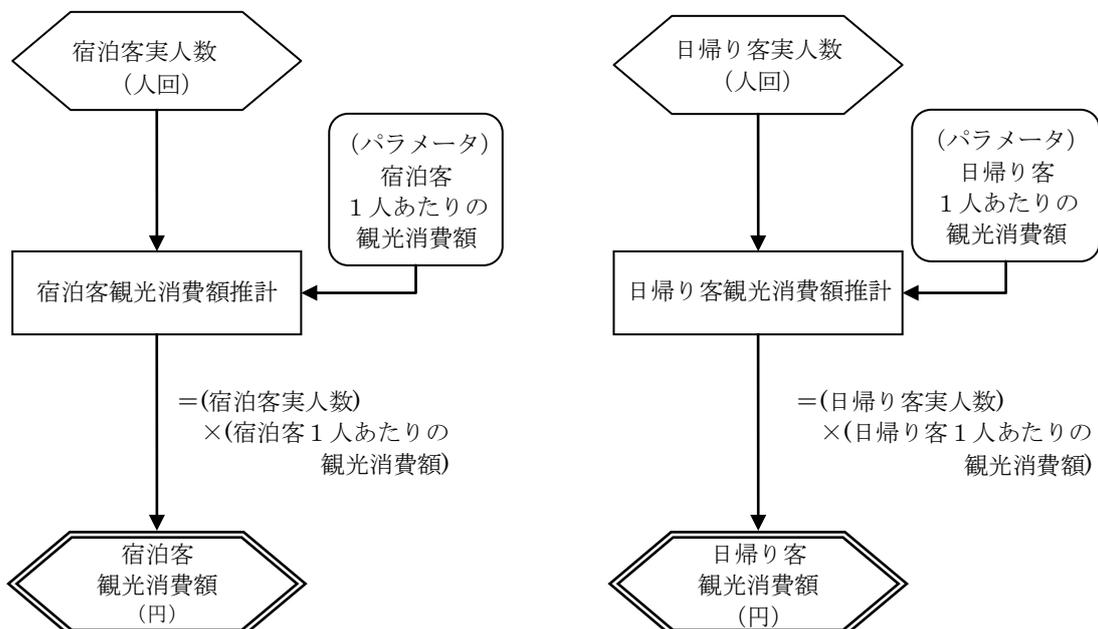
  

・日帰り客による観光消費額 (百万円)			
合 計	内 訳		
	市内在住者	都内在住者	都外在住者
7,139	1,580	1,169	4,389

### (1) 観光消費額の推計

宿泊客・日帰り客実人数とパラメータより、年間の観光消費額を推計した。推計フロー、推計表は以下のとおりである。

#### ・観光消費額推計フロー



・ 宿泊客観光消費額推計表

(単位：千円)

		市内在住者	都内在住者	都外在住者
[10] 宿泊費	【[4] × (D)】	24,380	56,982	484,448
[11] 交通費	【[4] × (E)】	31,745	22,156	405,567
[12] 飲食費	【[4] × (F)】	47,509	22,490	222,934
[13] 土産・買物費	【[4] × (G)】	44,609	35,548	350,294
[14] 入場・観覧費	【[4] × (H)】	22,212	13,423	98,604
計		170,455	150,599	1,561,847

・ 日帰り客観光消費額推計表

(単位：千円)

		市内在住者	都内在住者	都外在住者
[15] 交通費	【[5] × (I)】	200,850	202,343	846,235
[16] 飲食費	【[5] × (J)】	386,811	433,554	1,013,379
[17] 土産・買物費	【[5] × (K)】	901,507	415,628	1,748,684
[18] 入場・観覧費	【[5] × (L)】	90,970	117,948	780,777
計		1,580,138	1,169,473	4,389,075

(2) 観光消費額

観光消費額の推計をまとめると以下のとおりとなる。

・【市内在住者・都内在住者・都外在住者別、宿泊・日帰り別】観光消費額

(単位：千円)

	計	内訳		
		市内在住者	都内在住者	都外在住者
[19] 観光消費額【[20]+[21]】	9,021,587	1,750,593	1,320,072	5,950,922
内訳 [20] 宿泊客による観光消費額	1,882,901	170,455	150,599	1,561,847
[21] 日帰り客による観光消費額	7,138,686	1,580,138	1,169,473	4,389,075

## 5 経済波及効果の推計

○生産波及効果 (百万円)

合 計	内 訳		
	市内在住者	都内在住者	市外在住者
9,193	1,783	1,345	6,064

○所得効果 (百万円)

合 計	内 訳		
	市内在住者	都内在住者	市外在住者
3,847	795	552	2,499

○雇用効果 (人)

合 計	内 訳		
	市内在住者	都内在住者	市外在住者
490	101	71	318

○税収効果 (千円)

合 計	内 訳		
	市内在住者	都内在住者	市外在住者
3,744	748	542	2,454

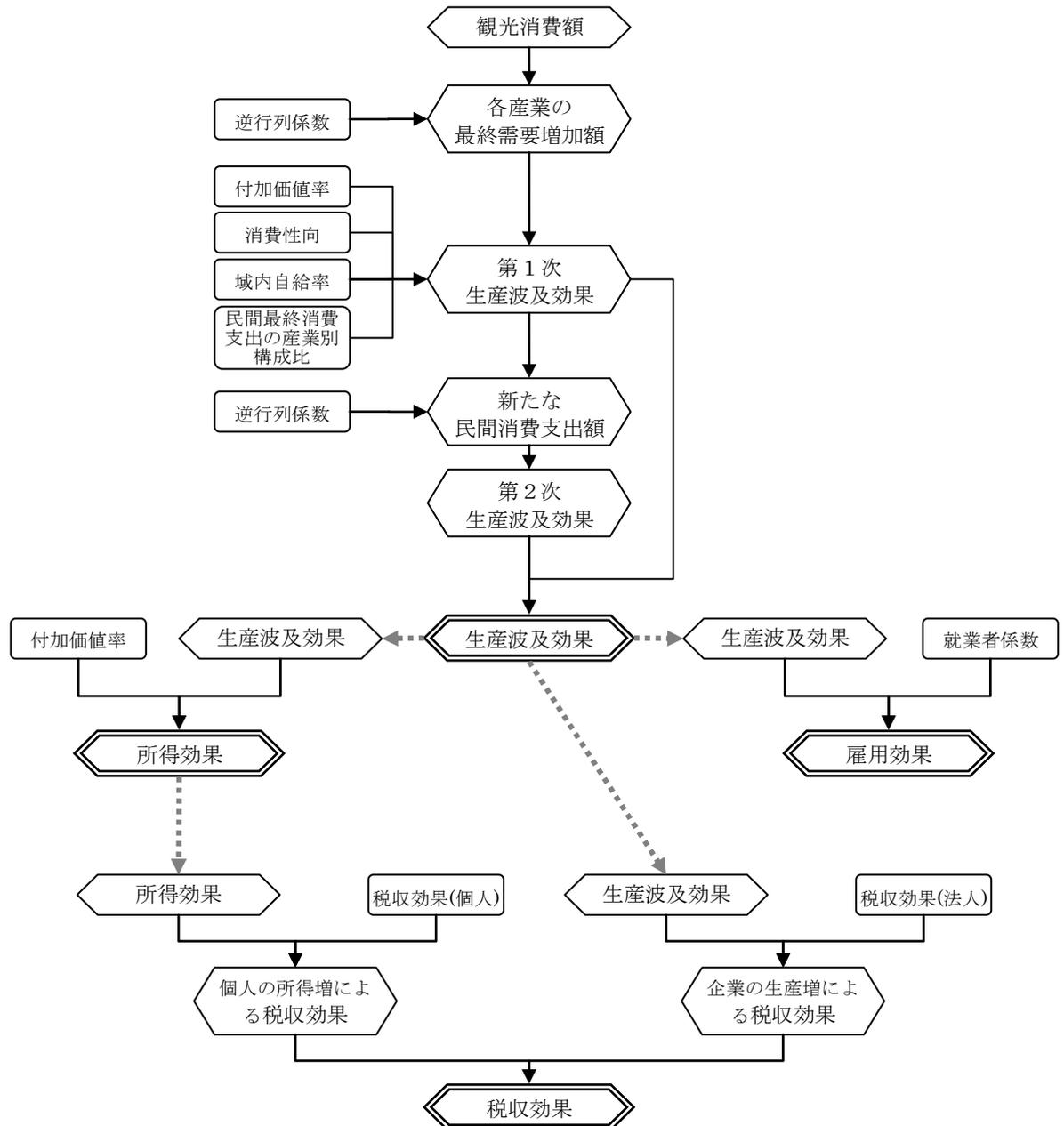
## (1) 経済波及効果推計にあたって

### 1) 推計にあたって

経済波及効果の推計にあたっては、「観光地の経済効果推計マニュアル」(社)日本観光協会、平成11年3月)に基づき、推計を行った。

経済波及効果の全体の推計フローは以下のとおりである。

#### ・経済波及効果推計フロー



## 2) 各種係数の算出

経済波及効果の推計に用いる統計データを整理し、各種係数を下記計算式より算出した。(詳細：資料編参照)

### ・統計データ一覧

データ	出典
産業別の雇用者所得	平成 17 年東京都産業連関表 東京都総務局 ( <a href="http://www.toukei.metro.tokyo.jp/sanren/sr-index.htm">http://www.toukei.metro.tokyo.jp/sanren/sr-index.htm</a> )
産業別の営業余剰	
産業別の民間消費支出	
産業別の移輸入額	
産業別の生産額	
産業別の就業者数	平成 17 年国勢調査 総務省統計局 ( <a href="http://www.stat.go.jp/data/kokusei/index.htm">http://www.stat.go.jp/data/kokusei/index.htm</a> )
個人の区市町村民税	平成 19 年版地方財政統計年報 財団法人地方財務協会
個人の都民税	
法人の区市町村民税	
法人の都民税	
法人事業税	

### ・各種係数計算式一覧

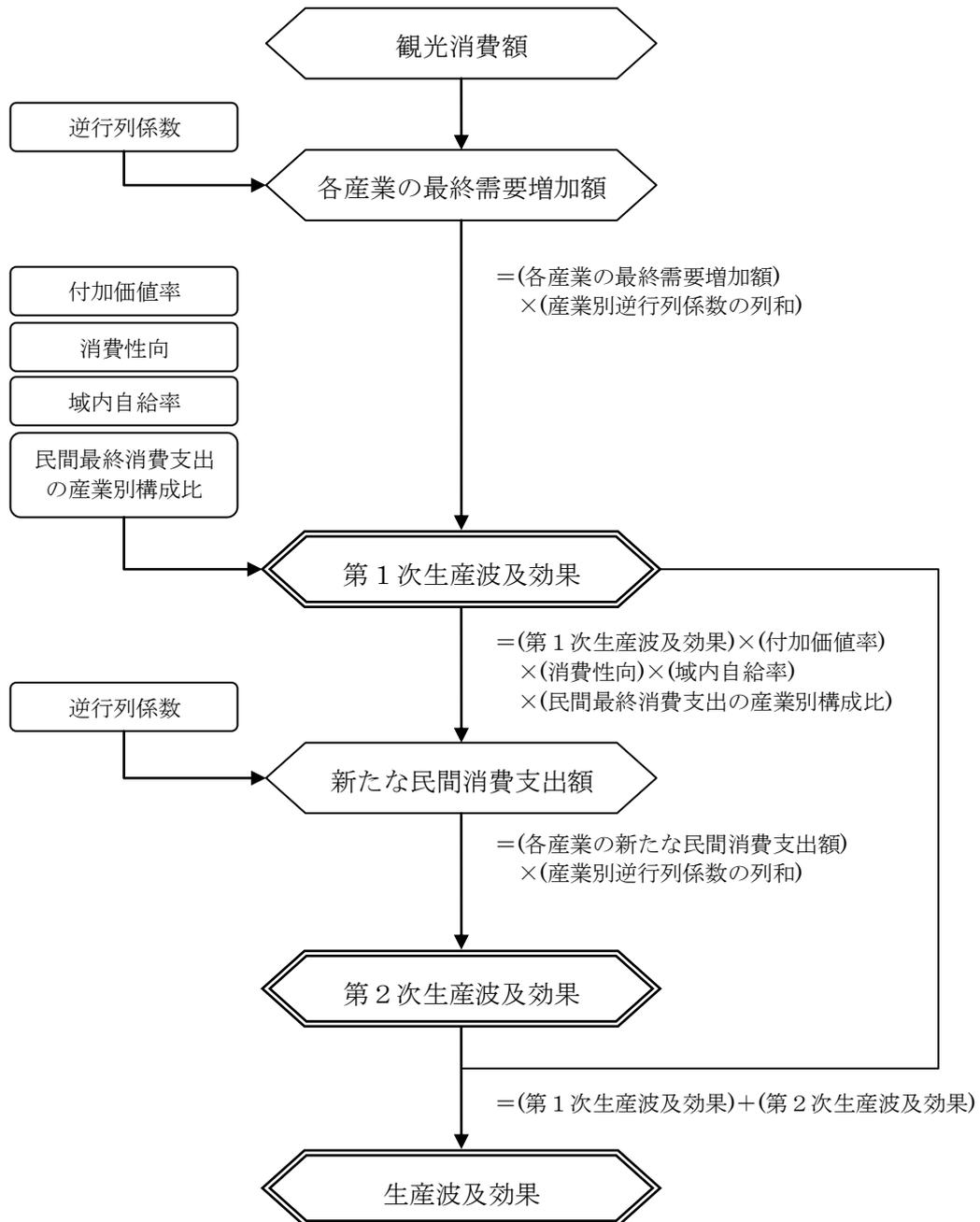
係数	計算式等
産業別の逆行列係数の列和	産業連関表の逆行列係数の値を列で合計
産業別の付加価値率	$(\text{産業別の雇用者所得} + \text{産業別の営業余剰}) \div \text{産業別の生産額}$
消費性向	$\text{民間最終消費支出計} \div (\text{雇用者所得計} + \text{営業余剰計})$
産業別の域内自給率	$1 - (\text{産業別の移輸入額} \div \text{産業別の生産額})$
産業別の民間最終消費額の構成比	$\text{産業別の民間最終消費支出} \div \text{民間最終消費支出計}$
産業別の雇用者所得率	$\text{産業別の雇用者所得額} \div \text{産業別の生産額}$
産業別の就業係数	$\text{産業別の就業者係数} \div \text{産業別の生産額}$
税收係数 (個人)	$(\text{個人の区市町村民税} + \text{個人の都民税}) \div \text{雇用者所得}$
税收係数 (法人)	$(\text{法人の区市町村民税} + \text{法人の都民税} + \text{法人事業税}) \div \text{生産額}$

## (2) 生産波及効果

### 1) 生産波及効果の推計

以下の推計フローに基づき、生産波及効果を推計した。(詳細推計表：資料編参照)

#### ・生産波及効果推計フロー



2) 第1次生産波及効果

4-(1)で求めた支出項目別の観光消費額を、以下のとおりそれぞれ支出が行われたと考えられる産業の最終需要の増加額<sup>\*2</sup>とし、第1次生産波及効果を推計した。

\*2:東京都産業連関表は「財・サービス部門」と「本社部門」に分かれているため、「財・サービス部門」と「本社部門」の生産額の割合より、最終需要増加額をそれぞれの部門に分配した。  
生産額の割合:「財・サービス部門」86.1%、「本社部門」13.9%

・観光消費の支出項目と最終需要が増加した産業

支出項目	最終需要が増加した産業
宿泊費	サービス
交通費	運輸
飲食費	サービス
土産・買物費	商業
入場・観覧費	サービス

・第1次生産波及効果

(単位:千円)

計	内訳		
	市内在住者	都内在住者	都外在住者
15,654,421	2,964,896	2,306,521	10,383,004

3) 第2次生産波及効果

第1次生産波及効果によってもたらされた新たな民間消費支出額<sup>\*3</sup>を求め、第2次生産波及効果<sup>\*4</sup>を推計した。

\*3:新たな民間消費支出額の詳細については、資料編の第2次生産波及効果の表を参照

\*4:東京都産業連関表は「東京都経済」と「その他地域経済」に分かれているが、ここでは「東京都経済」における2次生産波及効果を求めている。

・第2次生産波及効果

(単位:千円)

計	内訳		
	市内在住者	都内在住者	都外在住者
3,987,850	813,152	574,699	2,599,999

4) 生産波及効果

以上より、東京都の就業人口による生産波及効果をまとめると、以下のとおりとなる。

・【市内在住者・都内在住者・都外在住者別】生産波及効果 (単位:千円)

	計	内訳		
		市内在住者	都内在住者	都外在住者
[19]直接効果(=観光消費額)	9,021,587	1,750,593	1,320,072	5,950,922
[22]第1次生産波及効果	15,654,421	2,964,896	2,306,521	10,383,004
[23]第2次生産波及効果	3,987,850	813,152	574,699	2,599,999
[24]生産波及効果 【[22]+[23]】	19,642,271	3,778,048	2,881,220	12,983,003

従って、町田市の純粋な生産波及効果を算出するためには、上記の東京都の就業人口による生産波及効果から、町田市の就業人口の割合で再算出する必要があり、まとめると下記のとおりとなる。

・【市内在住者・都内在住者・都外在住者別】生産波及効果 (単位:千円)

	計	内訳		
		市内在住者	都内在住者	都外在住者
[19]直接効果(=観光消費額)	9,021,587	1,750,593	1,320,072	5,950,922
[22]第1次生産波及効果	9,128,695	1,770,202	1,336,001	6,022,492
[23]第2次生産波及効果	64,396	13,131	9,280	41,985
[24]生産波及効果 【[22]+[23]】	9,193,091	1,783,333	1,345,281	6,064,477

\*第1次生産波及効果は、直接効果を含む。

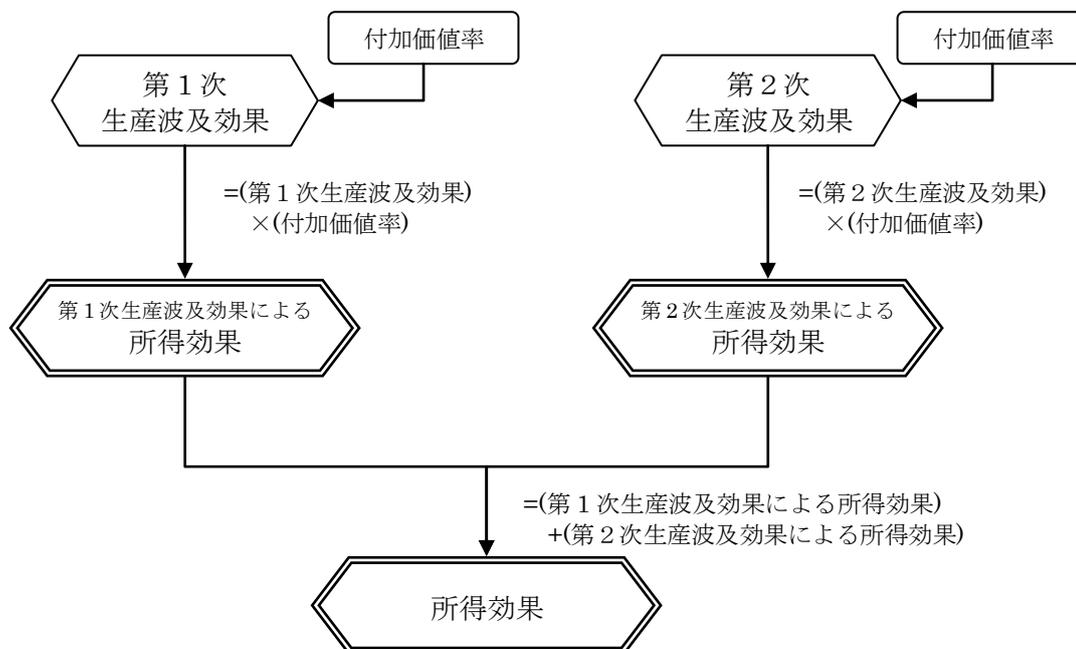
(第1次生産波及効果=直接効果+直接効果によってもたらされた需要増加による生産誘発効果)。

### (3) 所得効果

#### 1) 所得効果の推計

以下の推計フローに基づき、所得効果を推計した。(詳細推計表：資料編参照)

#### ・所得効果推計フロー



#### 2) 所得効果

各産業の最終需要額（直接効果）、第1次生産波及効果及び第2次生産波及効果によってもたらされた所得効果をまとめると以下のとおりである。

#### ・【市内在住者・都内在住者・都外在住者別】所得効果

(単位:千円)

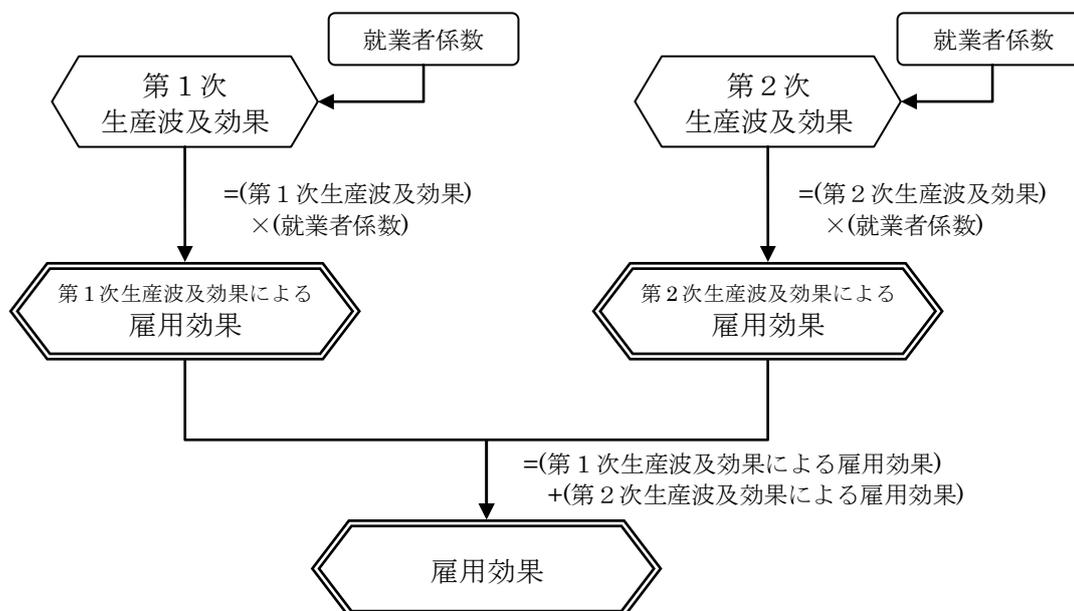
	計	内訳		
		市内在住者	都内在住者	都外在住者
[25] 直接効果による所得効果	3,777,616	781,521	542,080	2,454,015
[26] 第1次生産波及効果による所得効果	3,819,965	789,814	548,261	2,481,891
[27] 第2次生産波及効果による所得効果	26,603	5,425	3,834	17,345
[28] 所得効果 【[26]+[27]】	3,846,568	795,239	552,095	2,499,236

#### (4) 雇用効果

##### 1) 雇用効果の推計

以下の推計フローに基づき、雇用効果を推計した。(詳細推計表：資料編参照)

##### ・雇用効果推計フロー



##### 2) 雇用効果

各産業の最終需要額（直接効果）、第1次生産波及効果及び第2次生産波及効果によってもたらされた雇用効果をまとめると以下のとおりである。

##### ・【市内在住者・都内在住者・都外在住者別】雇用効果 (単位:人)

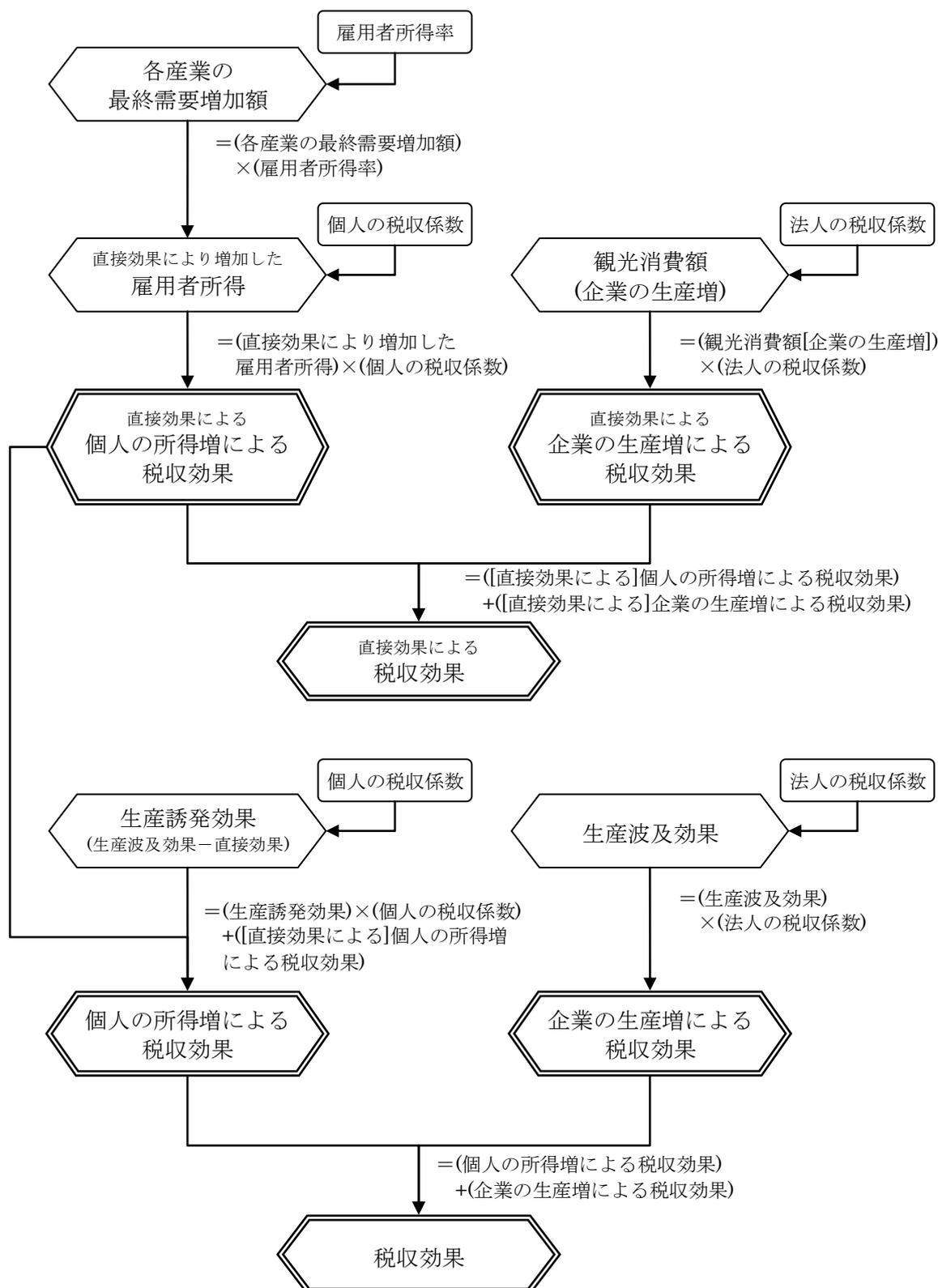
	計	内訳		
		市内在住者	都内在住者	都外在住者
[29]直接効果による雇用効果	481	99	70	312
[30]第1次生産波及効果による雇用効果	487	100	71	316
[31]第2次生産波及効果による雇用効果	3	1	0	2
[32]雇用効果 【[30]+[31]】	490	101	71	318

## (5) 税収効果

### 1) 税収効果の推計

以下の推計フローに基づき、税収効果を推計した。(詳細推計表：資料編参照)

#### ・税収効果推計フロー



2) 税収効果

各産業の最終需要額（直接効果）、生産波及効果によってもたらされた個人の所得増及び企業の生産増による税収効果をまとめると以下のとおりである。

・【市内在住者・都内在住者・都外在住者別】税収効果 (単位:千円)

	計	内訳		
		市内在住者	都内在住者	都外在住者
[33]直接効果による個人の所得増による税収効果	1,490	311	212	967
[34]直接効果による企業の生産増による税収効果	2,128	413	311	1,404
[35]直接効果による税収効果 【[33]+[34]】	3,618	724	523	2,371
[36]生産波及効果による個人の所得増による税収効果	1,575	327	225	1,023
[37]生産波及効果による企業の生産増による税収効果	2,169	421	317	1,431
[38]税収効果 【[36]+[37]】	3,744	748	542	2,454

## (6) 経済波及効果まとめ

(2)～(5)までの経済波及効果をまとめると以下のとおりである。

### ・経済波及効果

	経済波及効果	うち、都外在住者 による経済波及効果
<b>[24]生産波及効果 【[22]+[23]】</b>	9,193百万円	6,064百万円
うち直接効果 [21]	9,022百万円	5,951百万円
第1次生産波及効果 [22]	9,129百万円	6,022百万円
第2次生産波及効果 [23]	64百万円	42百万円
<b>[28]所得効果 【[26]+[27]】</b>	3,847百万円	2,499百万円
うち直接効果 [25]	3,778百万円	2,454百万円
第1次生産波及効果による効果 [26]	3,820百万円	2,482百万円
第2次生産波及効果による効果 [27]	27百万円	17百万円
<b>[32]雇用効果 【[30]+[31]】</b>	490人	318人
うち直接効果 [29]	481人	312人
第1次生産波及効果による効果 [30]	487人	316人
第2次生産波及効果による効果 [31]	3人	2人
<b>[38]税収効果 【[36]+[37]】</b>	3,744千円	2,454千円
うち直接効果 [35]	3,618千円	2,371千円
個人の所得増による効果 [33]	1,490千円	967千円
企業の生産増による効果 [34]	2,128千円	1,404千円
生産波及効果による 個人の所得増による効果 [36]	1,575千円	1,023千円
生産波及効果による 企業の生産増による効果 [37]	2,169千円	1,431千円



### Ⅲ. 町田市観光の実態分析



# A 属性

ここでは、町田市の観光の質的な実態を把握するために、旅行者調査実施の際に質問したパラメータ設定以外の項目について整理した。

調査の実施場所及びサンプル数は以下のとおりである。

○調査実施場所別獲得サンプル数内訳 (単位：件)

	観光地点		宿泊施設		合計	
合計	698	100.0	200	100.0	898	100.0
《調査地点》						
観光地点	698	100.0	0	.0	698	77.7
宿泊施設	0	.0	200	100.0	200	22.3
《居住地域》						
市内在住者	225	32.2	13	6.5	238	26.5
都内在住者	138	19.8	27	13.5	165	18.4
都外在住者	334	47.9	147	73.5	481	53.6
《性×年代》						
男性計	249	100.0	80	98.8	329	99.7
男×10代	0	.0	9	11.1	9	2.7
男×20代	12	4.8	24	29.6	36	10.9
男×30代	33	13.3	15	18.5	48	14.5
男×40代	44	17.7	21	25.9	65	19.7
男×50代	49	19.7	6	7.4	55	16.7
男×60代	78	31.3	3	3.7	81	24.5
男×70代以上	33	13.3	2	2.5	35	10.6
女性計	430	100.0	103	100.0	533	100.0
女×10代	11	2.6	21	20.4	32	6.0
女×20代	35	8.1	32	31.1	67	12.6
女×30代	59	13.7	17	16.5	76	14.3
女×40代	42	9.8	11	10.7	53	9.9
女×50代	93	21.6	14	13.6	107	20.1
女×60代	126	29.3	5	4.9	131	24.6
女×70代以上	64	14.9	3	2.9	67	12.6

○調査対象居住地詳細

	N	%
町田市	238	26.5
その他東京都内	165	18.4
神奈川県	301	33.5
その他東京都外	180	20.0
不明	14	1.6
合計	898	100.0

・その他東京都内詳細

居住地	N	%
八王子市	69	41.8
多摩市	15	9.1
世田谷区	9	5.5
日野市	8	4.8
府中市	6	3.6
目黒区	5	3.0
大田区	5	3.0
港区	4	2.4
小平市	4	2.4
足立区	3	1.8
中野区	2	1.2
杉並区	2	1.2
国分寺市	2	1.2
福生市	2	1.2
稲城市	2	1.2
羽村市	2	1.2
あきる野市	2	1.2
中央区	1	.6
台東区	1	.6
渋谷区	1	.6
北区	1	.6
板橋区	1	.6
江戸川区	1	.6
武蔵野市	1	.6
青梅市	1	.6
昭島市	1	.6
小金井市	1	.6
東久留米市	1	.6
西東京市	1	.6
瑞穂町	1	.6
三宅村	1	.6
不明	9	5.5
合計	165	100.0

・神奈川県詳細

居住地	N	%
相模原市	129	42.9
横浜市	58	19.3
川崎市	35	11.6
海老名市	12	4.0
茅ヶ崎市	8	2.7
横須賀市	7	2.3
厚木市	7	2.3
小田原市	6	2.0
藤沢市	5	1.7
秦野市	5	1.7
大和市	5	1.7
伊勢原市	4	1.3
平塚市	3	1.0
座間市	3	1.0
鎌倉市	2	.7
逗子市	2	.7
綾瀬市	1	.3
愛甲郡	1	.3
不明	8	2.7
合計	301	100.0

・その他東京都外詳細

居住地	N	%	居住地	N	%
大阪府	33	18.4	滋賀県	2	1.1
千葉県	17	9.5	奈良県	2	1.1
埼玉県	16	8.9	熊本県	2	1.1
静岡県	13	7.3	大分県	2	1.1
長野県	9	5.0	沖縄県	2	1.1
兵庫県	9	5.0	岩手県	1	.6
宮城県	8	4.5	秋田県	1	.6
山梨県	8	4.5	石川県	1	.6
愛知県	8	4.5	岐阜県	1	.6
福島県	6	3.4	三重県	1	.6
茨城県	6	3.4	京都府	1	.6
新潟県	4	2.2	和歌山県	1	.6
福岡県	4	2.2	岡山県	1	.6
北海道	3	1.7	広島県	1	.6
山形県	3	1.7	山口県	1	.6
鳥取県	3	1.7	長崎県	1	.6
鹿児島県	3	1.7	海外	1	.6
群馬県	2	1.1	不明	1	.6
富山県	2	1.1	合計	180	100.0

## B 観光動向

### (1) 訪問目的

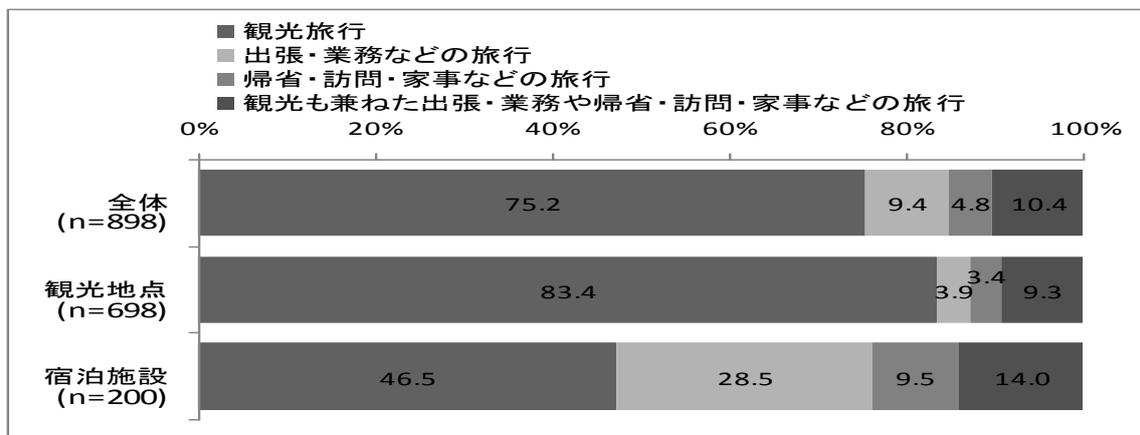
- 観光地点における観光旅行目的は8割以上
- 宿泊施設利用者の約3割がビジネス目的
- 女性の8割が観光旅行目的

町田市への来訪目的について、調査地点別にみると、観光地点における観光旅行目的は83.4%とかなり高いが、宿泊施設においては46.5%と5割以下となっている。しかし、観光地点における出張・業務などの旅行のビジネス目的は3.9%と少ないが、宿泊施設においては約3割がビジネス目的となっている。従って、ビジネス目的の来訪客は町田市内の観光地点への来訪率が低いことが伺える。

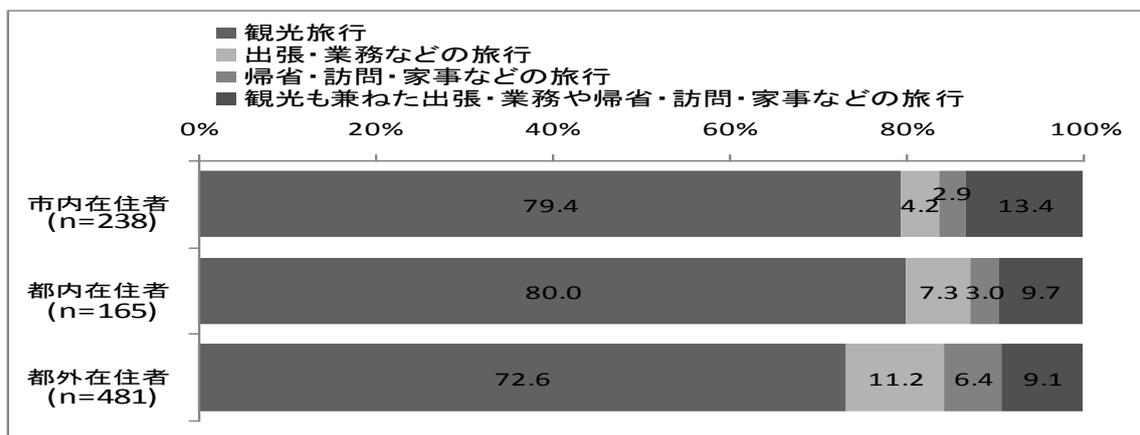
次に居住地域別にみると、市内在住者及び都内在住者の約8割が観光旅行目的であるが、都外在住者は72.6%と比較的に低い結果となった。しかし、都外在住者のビジネス目的は11.2%と他の在住者より高い結果となった。

次に性別・年代別にみると、男性は68.7%、女性は80.1%と女性の観光旅行目的がかなり高くなっており、特に女性の60代以上における観光旅行目的の割合が最も高くなっている。

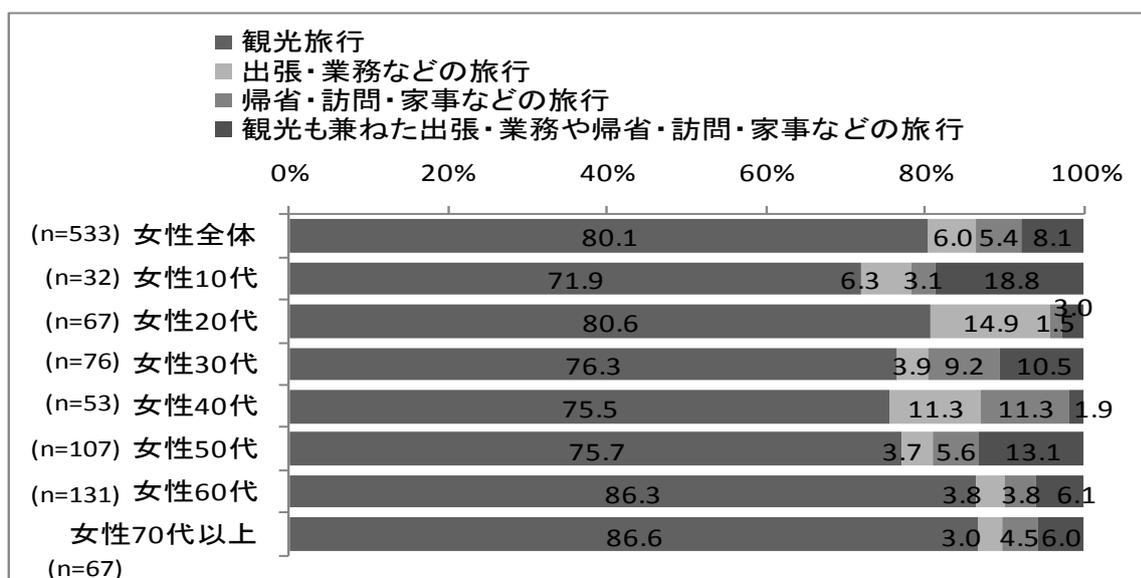
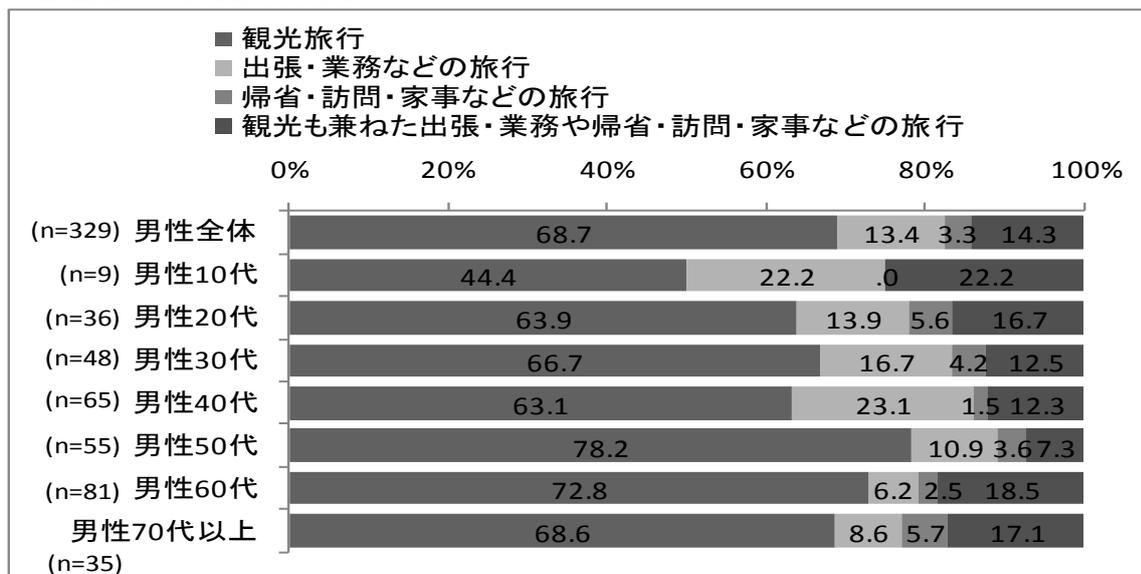
#### ○調査地点別訪問目的



#### ○居住地域別訪問目的



○性別 × 年代別訪問目的



## (2) 町田市までの交通手段

- 観光地点では自家用車、宿泊施設では電車（JR）の利用率が最も高い
- 都内在住者の自家用車の利用率が市内在住者より高い
- 市内在住者の路線バス利用率が比較的に高い

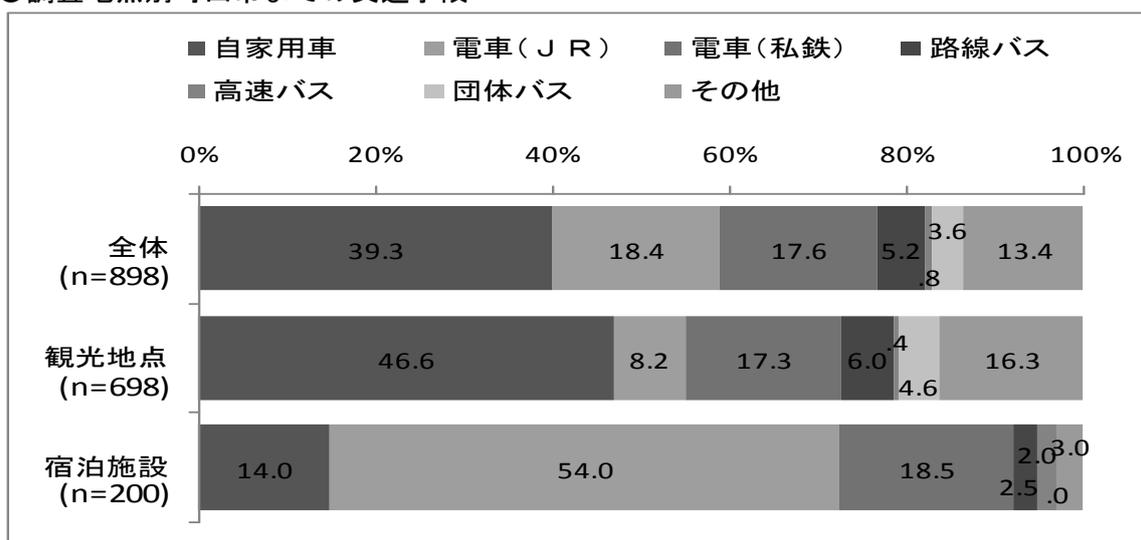
町田市までの交通手段としては 39.3%と自家用車の利用率が最も高く、次に電車（JR）が 18.4%、電車（私鉄）が 17.6 と続いている。

次に調査地点別にみると観光地点では 46.6%と自家用車の利用率が最も高い反面、宿泊施設では 54.0%と電車（JR）の利用率が最も高い。

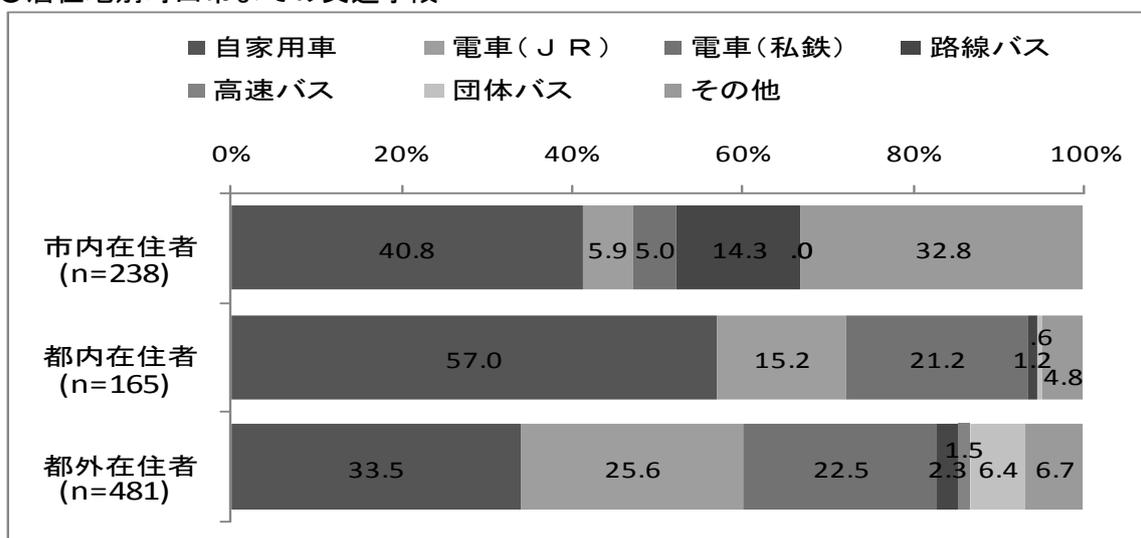
次に居住地域別にみると、全体的に自家用車の使用率が最も高いが、都外在住者では電車（JR）の利用率も比較的に高くなっている。また、都内在住者の方が市内在住者より、自家用車の利用率が高く、私鉄の利用率も最も高い属性となっている。

次に性・年代別にみると、男性の方が女性より、自家用車の利用率が高くなっている。全体的に若年層においては電車、高年層においては自家用車の利用率が高い傾向にある。

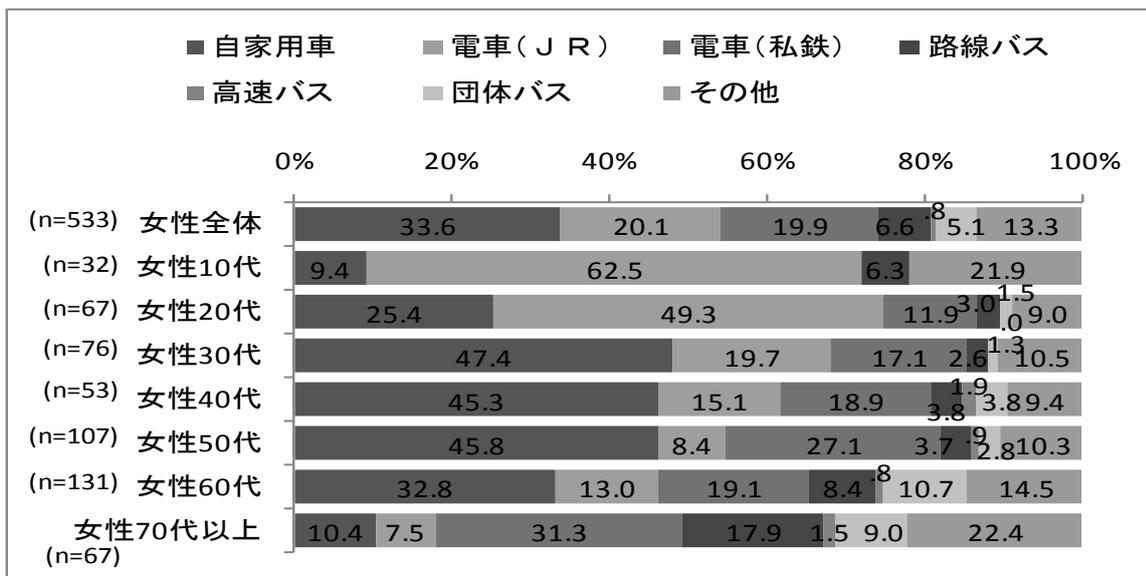
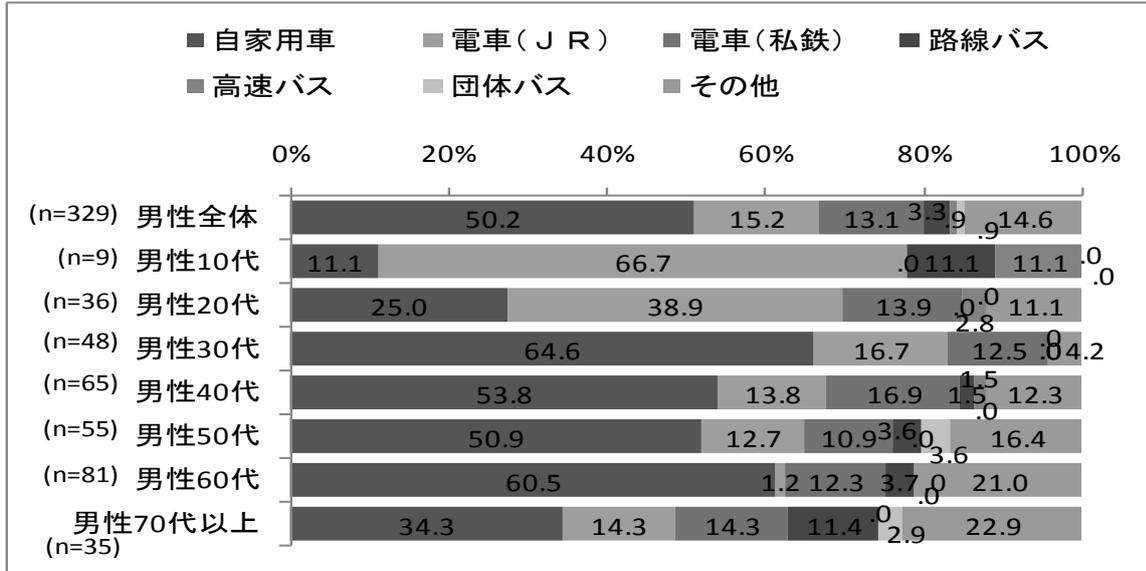
### ○調査地点別町田市までの交通手段



### ○居住地別町田市までの交通手段



○性別×年代別町田市までの交通手段



### (3) 町田市内での交通手段

- 町田市内での主な移動手段としては、観光地点は自家用車、宿泊施設では徒歩
- 市内在住者及び都外在住者の主な移動手段は徒歩、都内在住者は自家用車
- 男性は自家用車、女性は徒歩

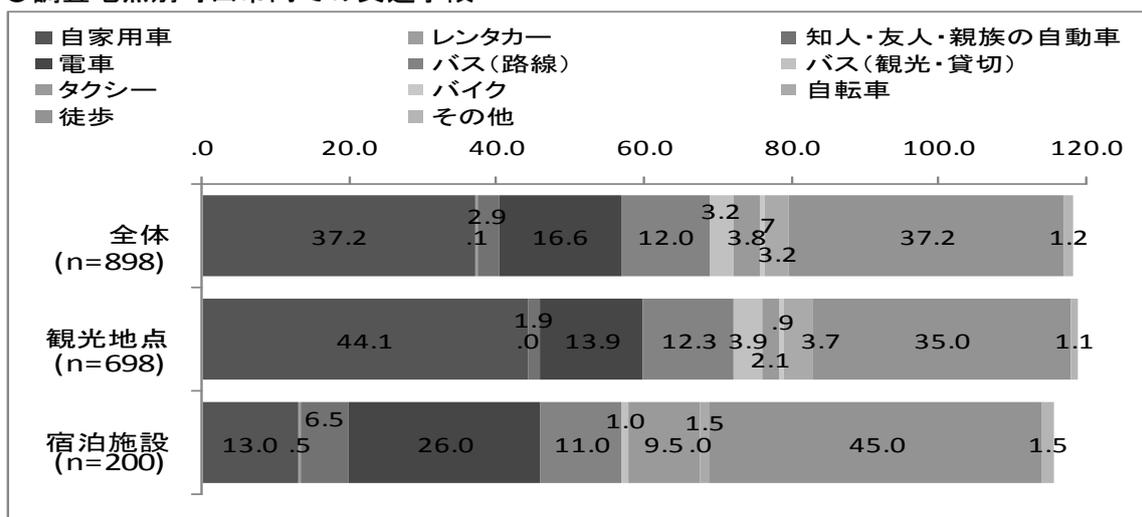
町田市内での交通手段については、自家用車と徒歩による移動が 37.2%と主な移動手段となっている。

次に調査地点別にみると、観光地点では自家用車の利用率が最も高いが、宿泊施設では徒歩による移動が最も高くなっている。

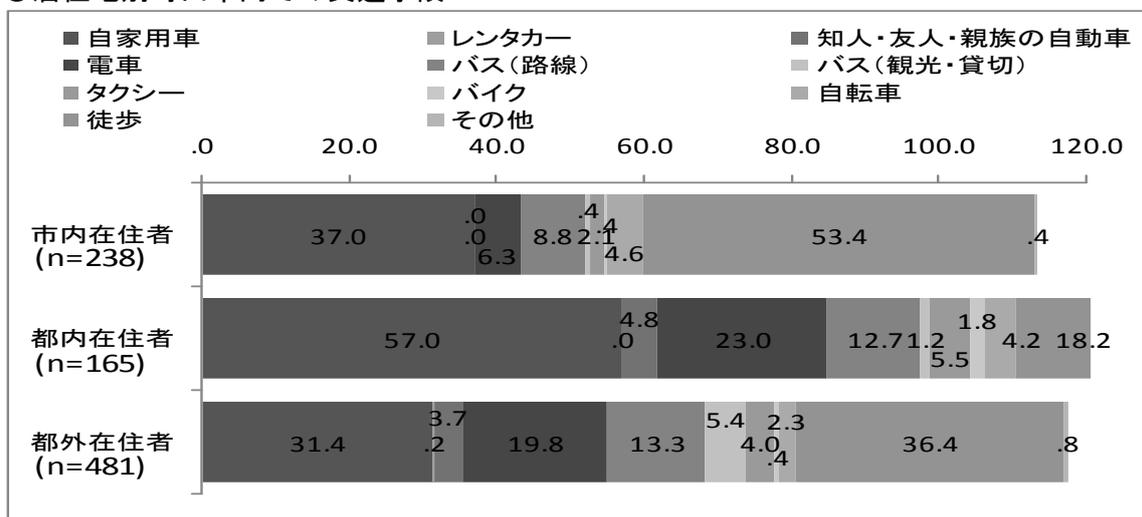
次に居住地別にみると、市内在住者は 53.4%と徒歩による移動が最も高く、自家用車の利用が 37.0%と比較的に高い割合で続いている。都外在住者においても徒歩による移動率が 36.4%と最も高くなっている半面、都内在住者においては自家用車が 57.0%と圧倒的に高い利用率を占めている。

次に性・年代別にみると全体的に男性では自家用車の利用率が高く、女性では徒歩による移動の割合が高くなっている。

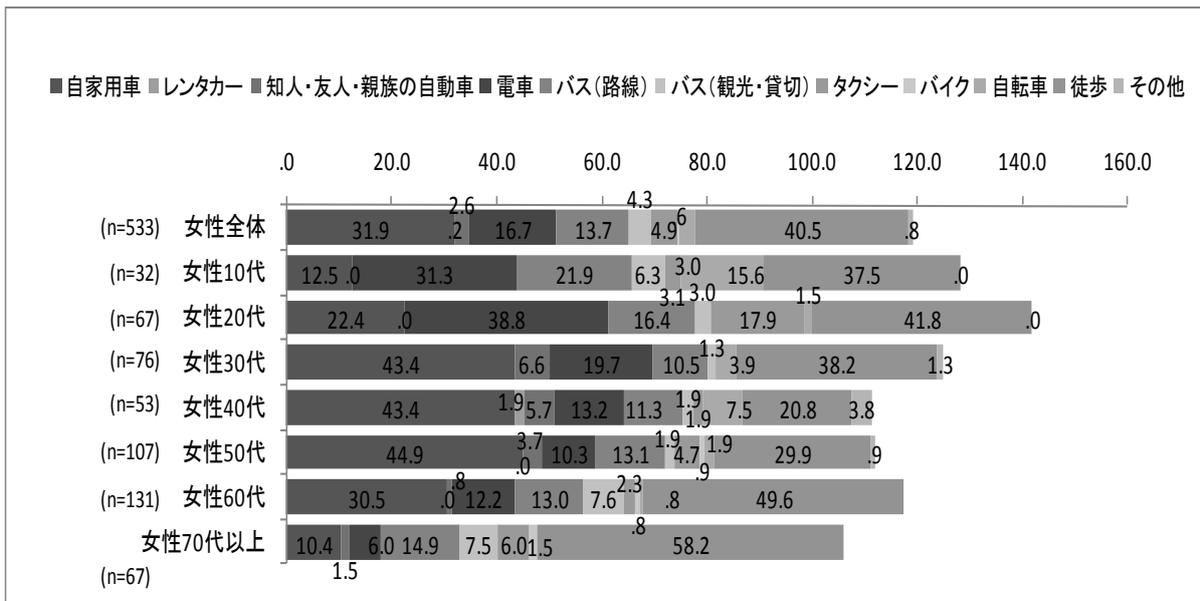
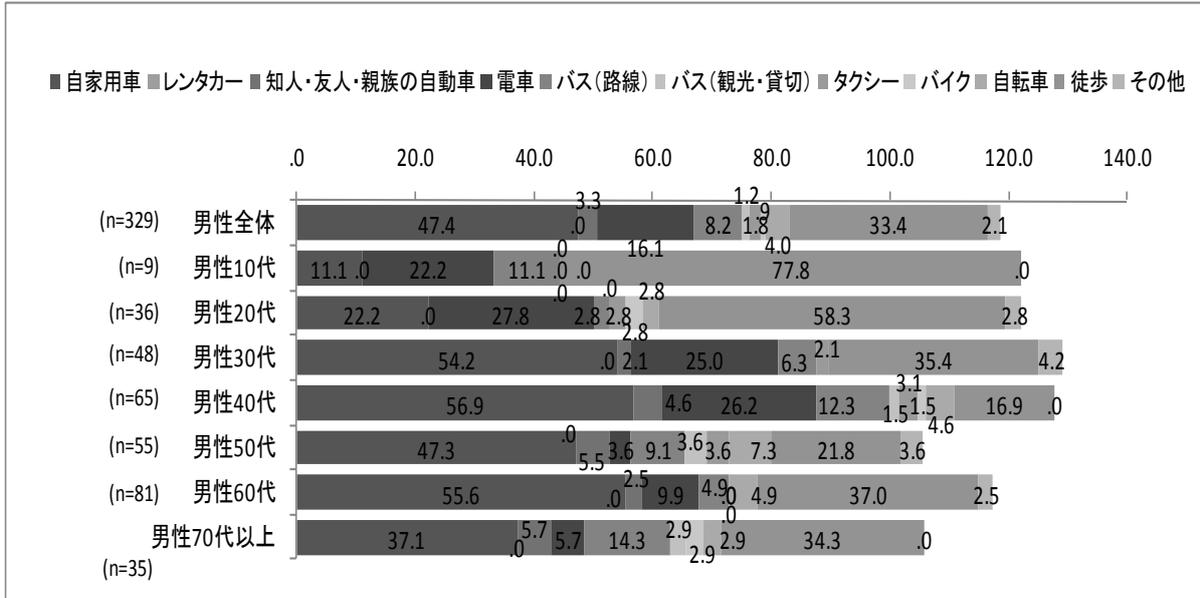
#### ○調査地点別町田市内での交通手段



#### ○居住地別町田市内での交通手段



### ○性別×年代別町田市内での交通手段



#### (4) 情報の入手源

- 主な情報源は口コミによる入手
- 観光地点ではマスコミによる情報の入手も比較的の高い割合

町田市の観光に関する情報の入手源については、友人・知人・同僚などからの話が 28.7%と最も高く、次に家族・親戚からの話が 13.0%と続いており、口コミによる情報の入手が主な情報源となっている。

次に調査地点別にみると、いずれも口コミによる情報の入手が最も高くなっているが、宿泊施設における友人・知人・同僚などからの情報の入手が 39.5%とかなり高くなっている。

次に居住地域別にみると、都外在住者の雑誌・新聞による情報の入手が 8.9%と比較的高く、市内在住者ではポスター・チラシによる情報の入手が比較的の高くなっている。

次に性別・年代別にみると、全体的に年代が高くなっていくにつれ、情報源の種類多くなっており、女性 40 代において情報源の種類が特に多くなっている。

#### ○調査地点別情報の入手源

	全体 (n=898)	観光地点 (n=698)	宿泊施設 (n=200)
知人・友人・同僚などからの話	28.7	25.6	39.5
家族・親戚からの話	13.0	14.5	8.0
雑誌・新聞	9.2	10.9	3.5
テレビ（旅番組・ドラマ）	7.0	8.9	.5
ポスター・チラシ	2.2	2.4	1.5
ラジオ	.2	.3	.0
旅行会社のパンフレット	1.8	2.1	.5
旅行ガイドブック	.6	.4	1.0
旅行会社のホームページ	1.0	.6	2.5
旅行情報サイト	.6	.1	2.0
Mixiなどのコミュニティ	.1	.1	.0
個人のブログ	1.4	1.1	2.5
町田市観光コンベンション協会HP	.6	.7	.0
町田市のホームページ	3.0	3.3	2.0
All About などの専門家のサイト	.0	.0	.0
旅行会社の店員の勧め	.3	.3	.5

#### ○居住地別情報の入手源

	市内在住者 (n=238)	都内在住者 (n=165)	都外在住者 (n=481)
知人・友人・同僚などからの話	27.3	31.5	28.7
家族・親戚からの話	15.1	12.1	12.7
雑誌・新聞	8.4	7.9	10.2
テレビ（旅番組・ドラマ）	2.5	8.5	8.9
ポスター・チラシ	5.9	.0	1.2
ラジオ	.4	.0	.2
旅行会社のパンフレット	.0	.0	3.3
旅行ガイドブック	.0	.6	.8
旅行会社のホームページ	.0	.6	1.7
旅行情報サイト	.0	.0	1.0
Mixiなどのコミュニティ	.0	.6	.0
個人のブログ	.4	1.8	1.9
町田市観光コンベンション協会HP	.4	.6	.6
町田市のホームページ	3.4	2.4	3.1
All About などの専門家のサイト	.0	.0	.0
旅行会社の店員の勧め	.0	.0	.6

## ○性別×年代別情報の入手源

	男性全体 (n=329)	男性10代 (n=9)	男性20代 (n=36)	男性30代 (n=48)	男性40代 (n=65)	男性50代 (n=55)	男性60代 (n=81)	男性70代以上 (n=35)
知人・友人・同僚などからの話	27.7	22.2	38.9	29.2	23.1	23.6	28.4	28.6
家族・親戚からの話	12.5	11.1	8.3	10.4	7.7	16.4	18.5	8.6
雑誌・新聞	7.0	.0	.0	6.3	6.2	16.4	3.7	11.4
テレビ(旅番組・ドラマ)	3.3	.0	.0	.0	4.6	9.1	2.5	2.9
ポスター・チラシ	1.5	.0	.0	4.2	3.1	.0	1.2	.0
ラジオ	.0	.0	.0	.0	.0	.0	.0	.0
旅行会社のパンフレット	.3	.0	.0	2.1	.0	.0	.0	.0
旅行ガイドブック	.3	.0	.0	.0	.0	.0	1.2	.0
旅行会社のホームページ	.6	.0	.0	.0	3.1	.0	.0	.0
旅行情報サイト	.6	.0	2.8	.0	.0	.0	.0	2.9
Mixiなどのコミュニティ	.3	.0	.0	.0	.0	.0	1.2	.0
個人のブログ	1.8	.0	5.6	.0	4.6	1.8	.0	.0
町田市観光コンベンション協会HP	.6	.0	.0	.0	.0	1.8	1.2	.0
町田市のホームページ	4.6	.0	.0	8.3	4.6	5.5	4.9	2.9
All About などの専門家のサイト	.0	.0	.0	.0	.0	.0	.0	.0
旅行会社の店員の勧め	.6	.0	.0	.0	.0	3.6	.0	.0

	女性全体 (n=533)	女性10代 (n=32)	女性20代 (n=67)	女性30代 (n=76)	女性40代 (n=53)	女性50代 (n=107)	女性60代 (n=131)	女性70代以上 (n=67)
知人・友人・同僚などからの話	29.8	43.8	46.3	25.0	22.6	32.7	22.9	26.9
家族・親戚からの話	12.9	9.4	6.0	14.5	20.8	17.8	6.9	17.9
雑誌・新聞	9.9	.0	4.5	11.8	13.2	12.1	12.2	7.5
テレビ(旅番組・ドラマ)	9.0	3.1	4.5	.0	3.8	15.0	14.5	10.4
ポスター・チラシ	2.8	.0	.0	1.3	3.8	3.7	3.8	4.5
ラジオ	2	.0	.0	.0	.0	.9	.0	.0
旅行会社のパンフレット	2.8	.0	1.5	.0	1.9	.9	6.1	6.0
旅行ガイドブック	.8	.0	.0	.0	3.8	.9	.8	.0
旅行会社のホームページ	1.1	9.4	.0	.0	1.9	.0	1.5	.0
旅行情報サイト	.6	6.3	.0	.0	1.9	.0	.0	.0
Mixiなどのコミュニティ	.0	.0	.0	.0	.0	.0	.0	.0
個人のブログ	1.3	.0	.0	2.6	3.8	1.9	.8	.0
町田市観光コンベンション協会HP	.6	.0	.0	1.3	.0	.0	1.5	.0
町田市のホームページ	2.3	.0	.0	1.3	1.9	5.6	1.5	3.0
All About などの専門家のサイト	.0	.0	.0	.0	.0	.0	.0	.0
旅行会社の店員の勧め	.2	.0	.0	.0	.0	.9	.0	.0

## (5) 訪問回数

- 全体で5回以上の訪問が66.4%とリピート率が高い
- 都内在住者は7割以上、都外在住者も5割以上が5回以上の来訪
- 男性が女性よりリピート率が高い

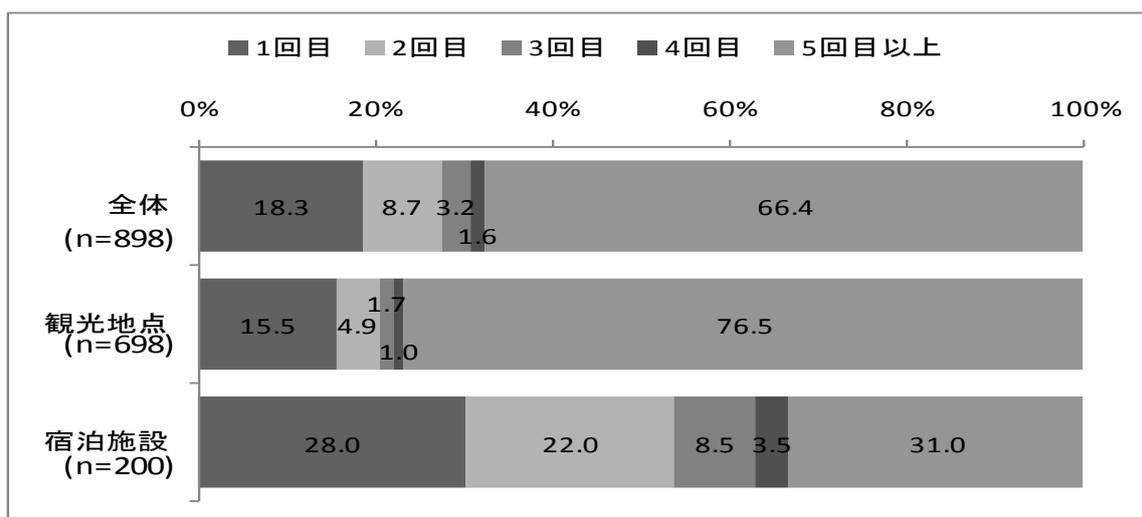
町田市への訪問回数について、全体でみると5回以上の来訪が66.4%と最も高く、初めての来訪が18.3%と低くなっており、8割以上がリピートしている結果となっている。

次に調査地点別にみると、都内在住者の7割以上が5回以上の来訪であり、都内在住者の全体では86.7%が2回以上の来訪者である結果となっている。宿泊施設においても5回以上の来訪が31.0%と最も高く、初めての来訪が28.0%と続いているが、全体では72%が2回以上の来訪者である結果となっている。

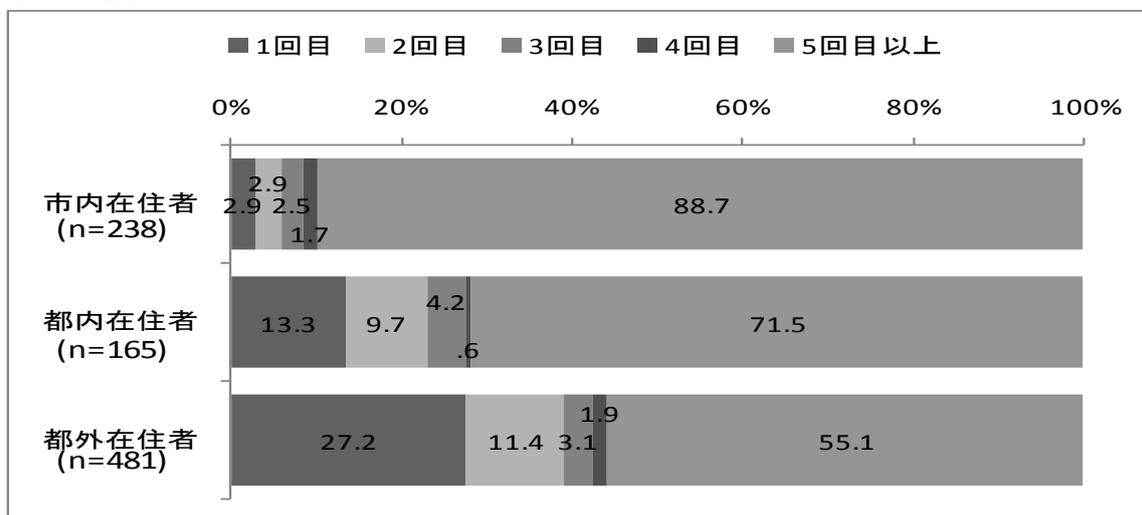
次に、居住地域別にみると、都外在住者における初めての来訪が27.2%と比較的に高くなっているものの、55.1%が5回以上の来訪であり、全体では72.8%が2回以上の来訪であり、リピート率が高くなっている。

次に、性・年代別にみると、女性より男性においてリピート率が高くなっており、5回以上の来訪においても男性が女性を上回っている。

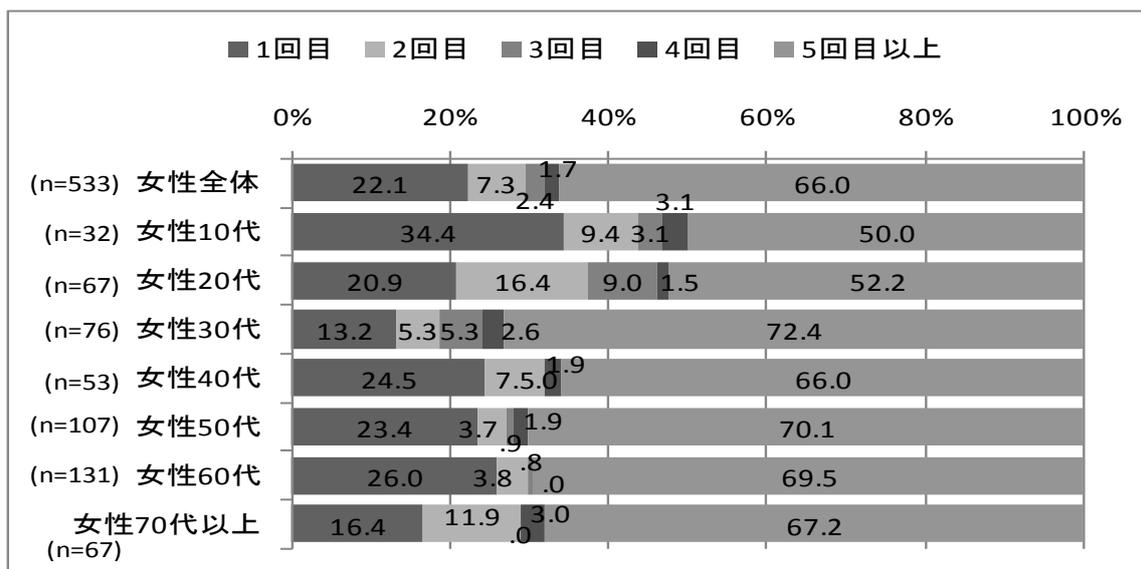
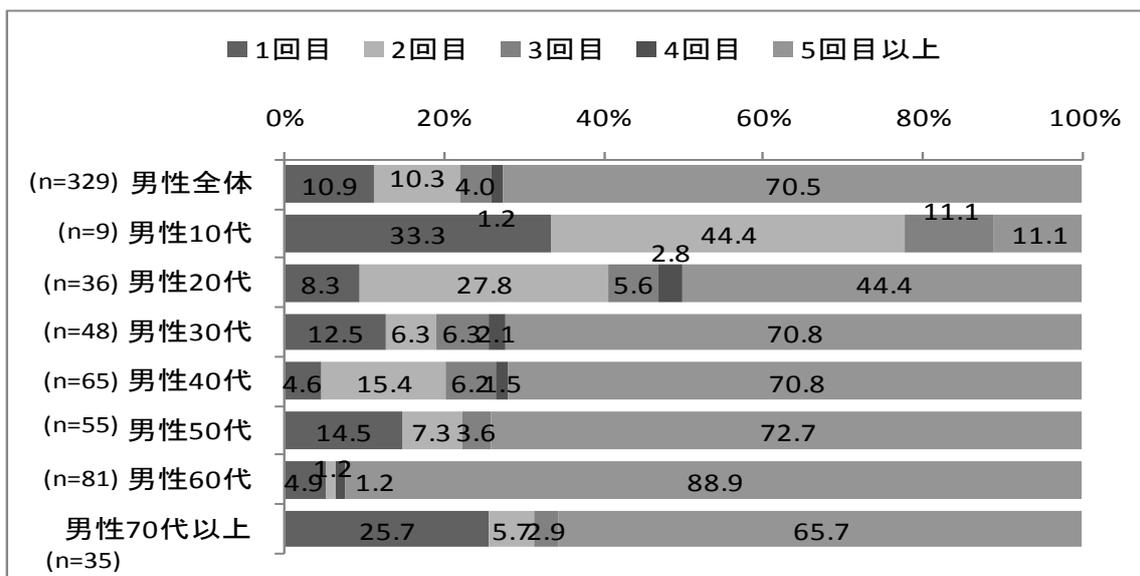
### ○調査地点別訪問回数



### ○居住地別訪問回数



○性別×年代別訪問回数



## (6) 交通及び案内標識の分かりやすさ

- 交通及び案内標識の分かりやすさは3割強と比較的に低い割合
- 宿泊施設の利用者における分かりやすさが最も低い

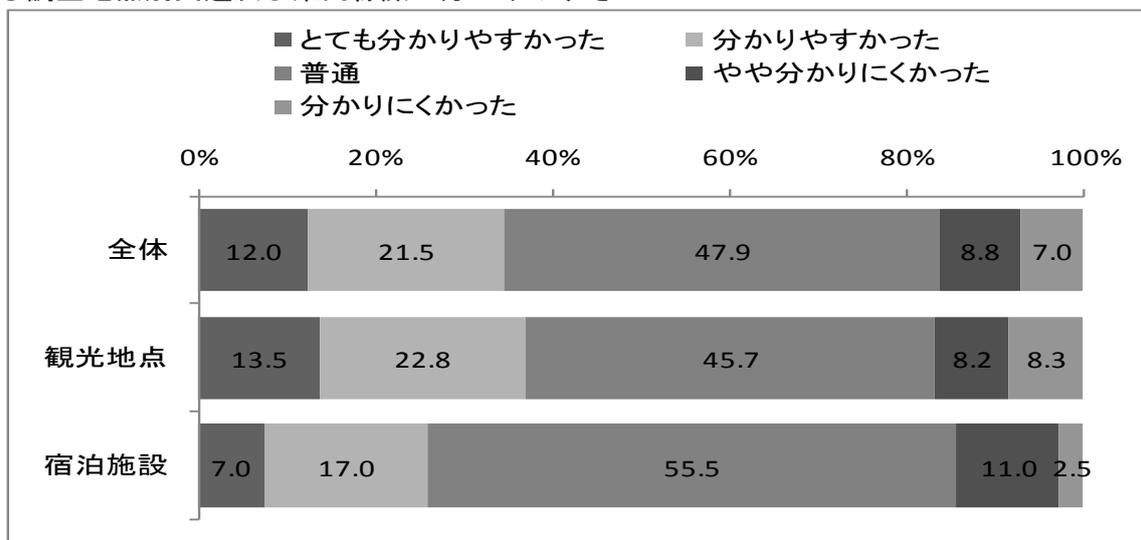
町田市内での移動における交通及び案内標識の分かりやすさについては、47.9%と約5割の来訪者が普通と感じている。

次に調査地点別にみると、宿泊施設において、55.5%が普通と最も多く、分かりやすいと感じている来訪者が24.0%と最も低い結果となっている。

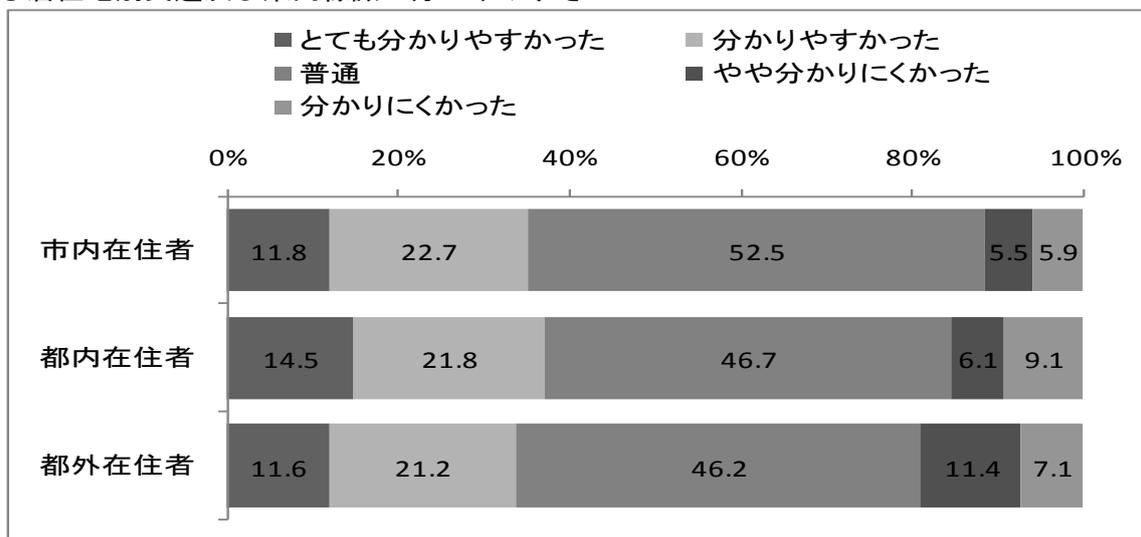
次に居住地域別にみると、都外在住者において、分かりにくいと感じている来訪者が約2割を占めており、移動における交通及び案内標識に対する満足度が最も低い属性となっている。

次に性・年代別にみると、女性より男性において移動における交通及び案内標識に対する満足度が比較的に高くなっている。

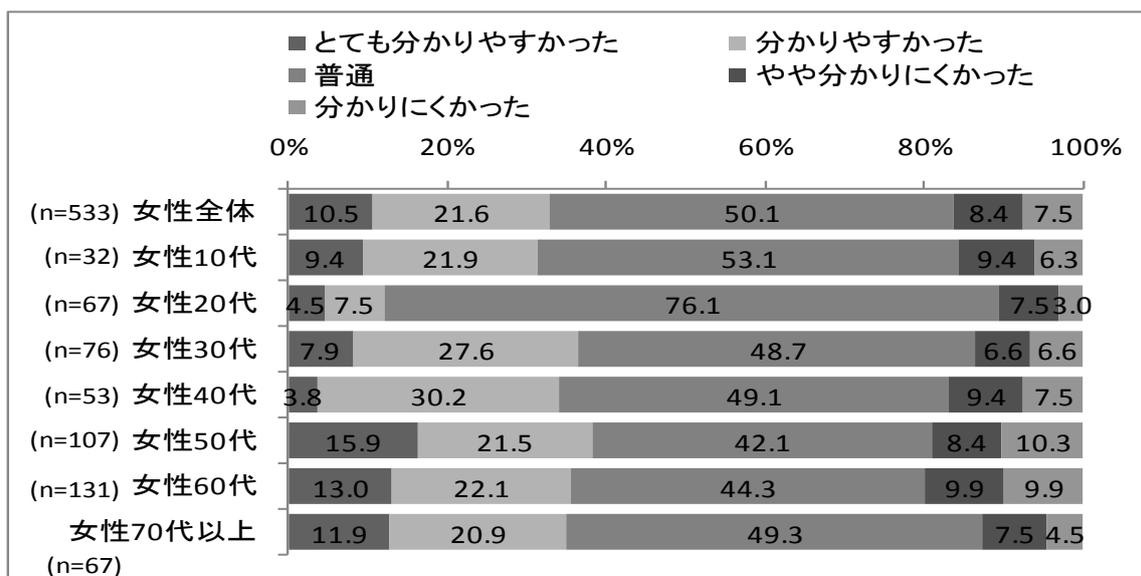
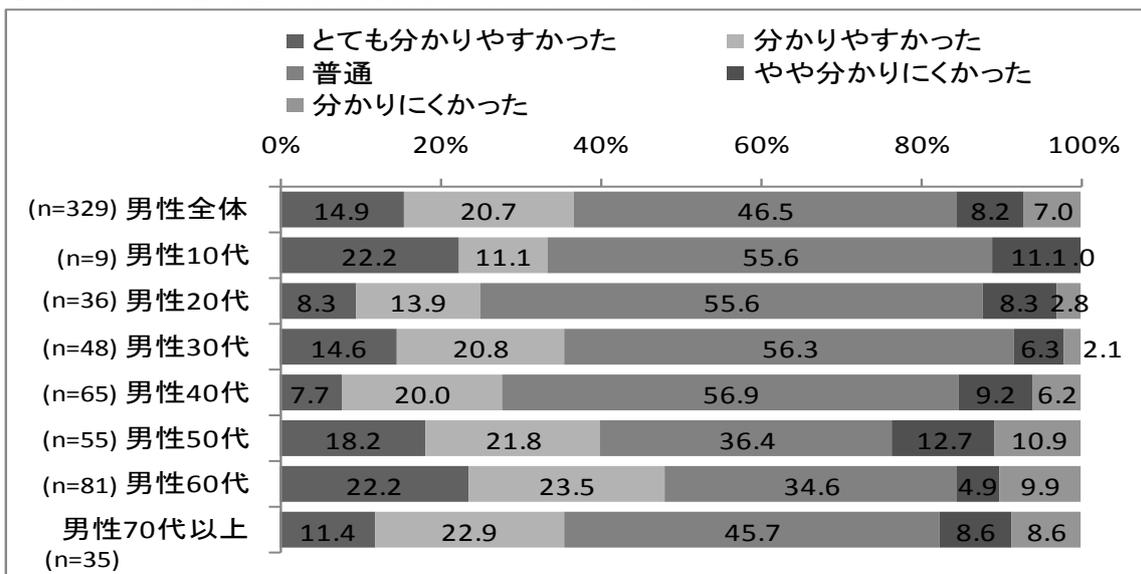
### ○調査地点別交通及び案内標識の分かりやすさ



### ○居住地別交通及び案内標識の分かりやすさ



○性別×年代別交通及び案内標識の分かりやすさ



## (7) 町田市に対する満足度

- 全体では6割以上の来訪者が満足している結果
- 宿泊施設における満足度が35.5%と最も低い
- 女性が男性より満足度が高い

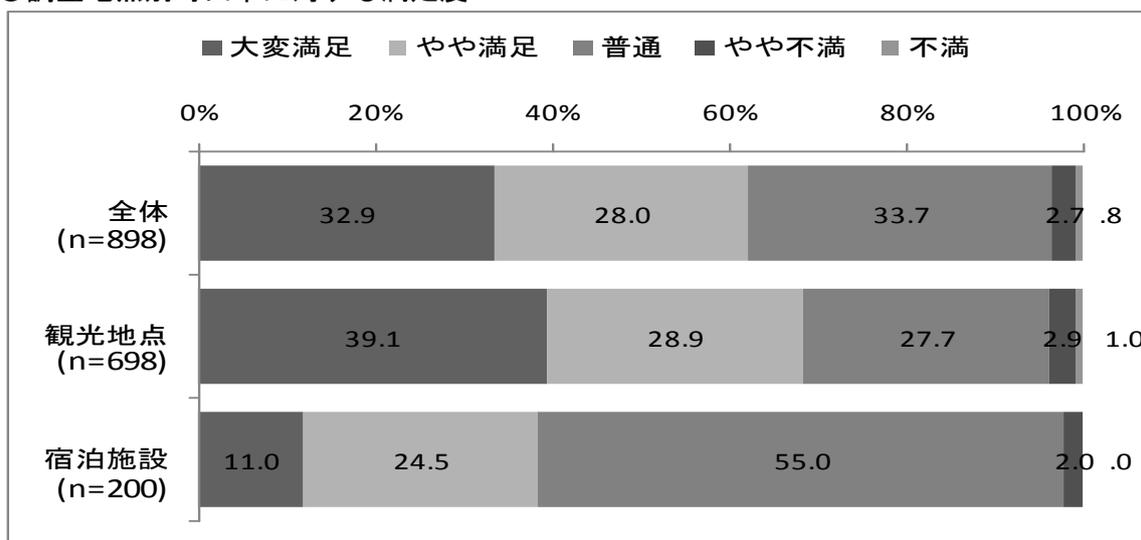
町田市への来訪者の満足度については、60.9%の来訪者が満足しているが、普通と感じている旅行者が33.7%と比較的に高い割合占めている。

次に調査地点別にみると、観光地点における満足度は約7割と高い割合の来訪者が満足しているが、宿泊施設においては、35.5%の満足度と低くなっている。

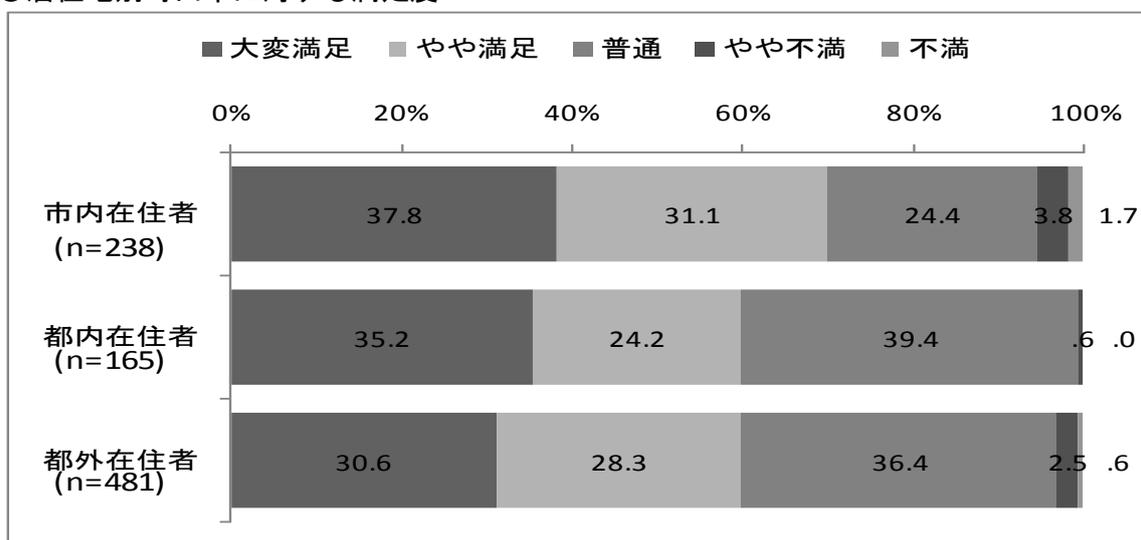
次に居住地域別にみると、約6割の都内・都外在住者が満足しており、比較的に高い満足度となっている。

次に性・年代別にみると、女性における満足度が66.2%と全体平均を上回り、高い割合を占めており、女性70代以上における満足度が最も高くなっている。男性においては50代以上における満足度が高い傾向にある。

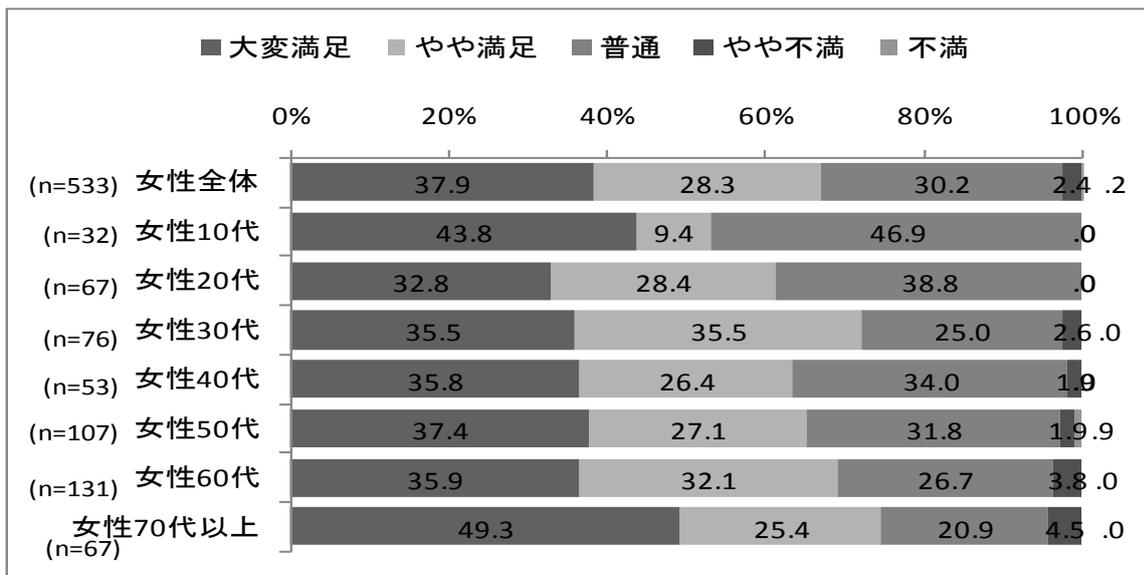
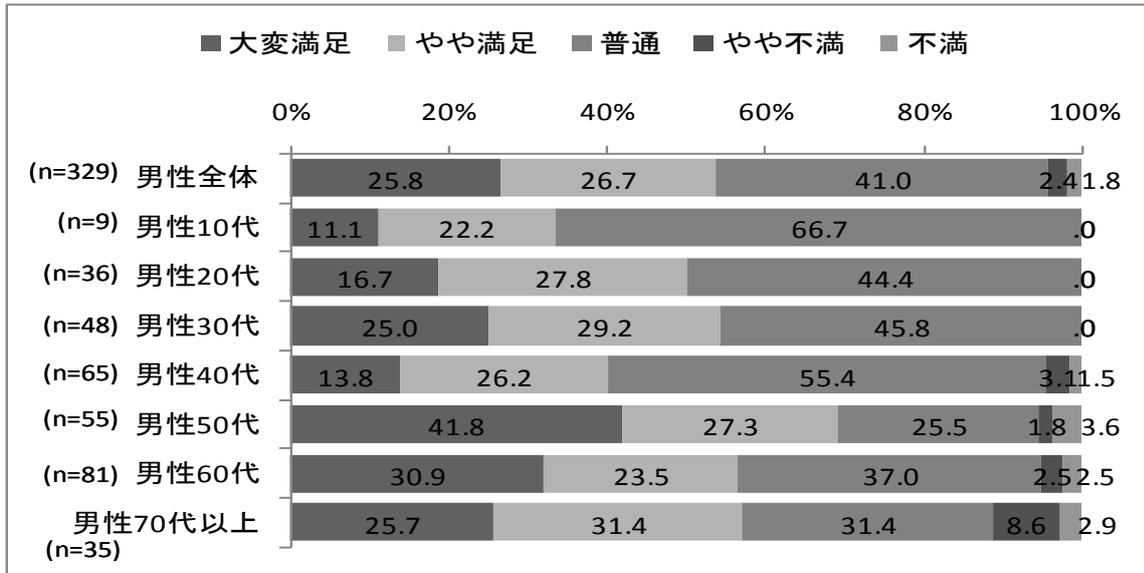
### ○調査地点別町田市に対する満足度



### ○居住地別町田市に対する満足度



○性別×年代別町田市に対する満足度



## (8) 再来訪への希望度及び再来訪の理由

- 観光地点における再来訪希望率が64.8%と高い割合
- 再来訪の最もきっかけは買い物
- 宿泊施設及び都外在住者の再来訪のきっかけとして都市観光が比較的が高い割合

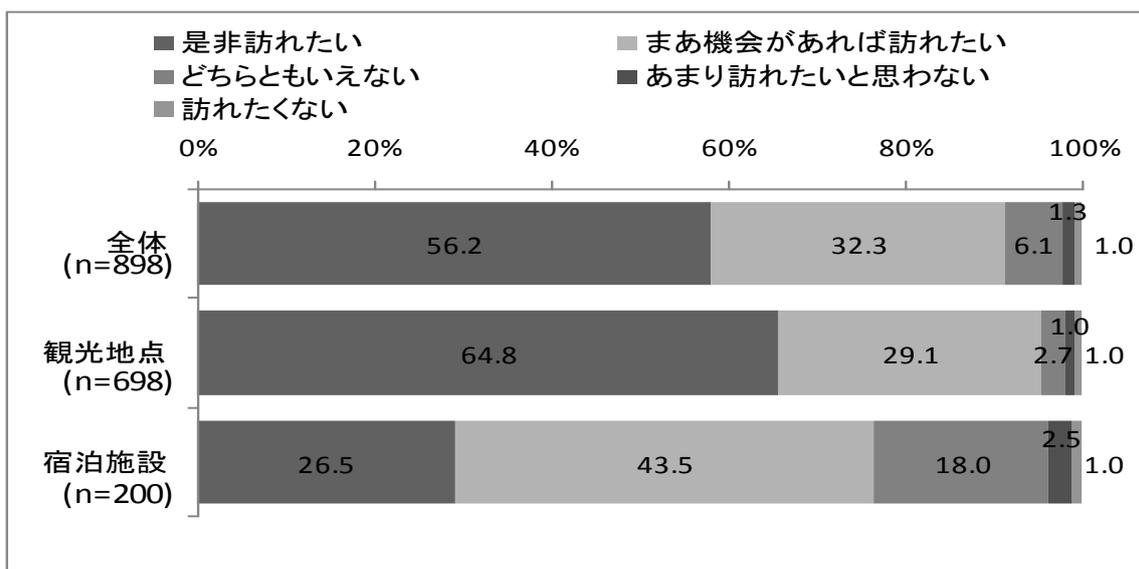
町田市への再来訪の希望度については、全体で見ると、是非訪れたいが56.2%、機会あれば訪れたいが32.3%と再来訪への希望度が高い結果となった。再来訪の理由としては、買い物を楽しむが38.9%と最も高く、次に自然を楽しむが27.3%、美しい風景を楽しむが24.2%と続いている。

次に調査地点別にみると観光地点においては是非訪れたいが64.8%と高い割合を占めている反面、宿泊施設においては26.5%と低い結果となったが、機会があれば訪れたいが43.5%となっており、宿泊施設の全体としては再来訪への希望度が高い傾向にあると考えられる。再来訪の理由としては、観光地点では買い物を楽しむが44.0%と最も高く、自然楽しむが32.1%、美しい風景を楽しむが29.7%と続いている。宿泊施設においても買い物楽しむが21.0%と最も高くなっているが、次に都市を楽しむが14.5%で続いており、次に自然を楽しむという宿泊施設に泊まるがそれぞれ10.0%で続いている。

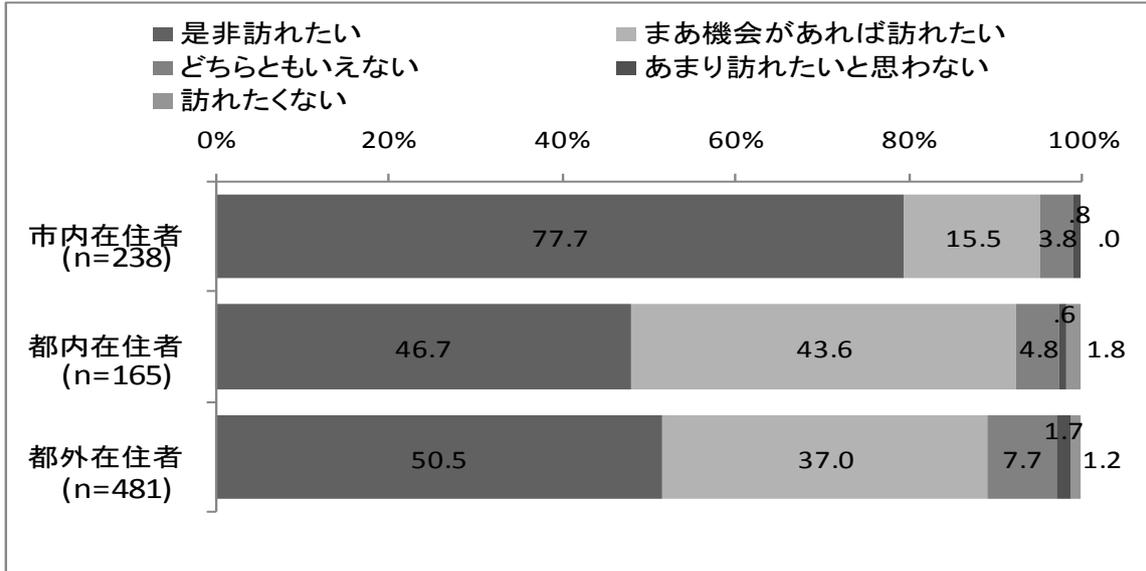
次に居住地域別にみると、都外在住者の再来訪への希望度が都内在住者を少々上回っており、再来訪の主な理由としては、全体と同じだが、古い伝統や文化などに触れるが11.9%と比較的が高い割合を占めている。都内在住者の再来訪の主な理由も全体と同じだが、社寺参拝・見学・名所・史跡等を楽しむが13.9%と比較的が高い割合を占めている。

次に性・年代別にみると、男女の差はそれほどなく、年代が高くなっていくにつれ、再来訪への希望度が高くなっていく傾向にある。男性の再来訪の理由としては、年代が高くなっていくにつれ、買い物を楽しむが減少傾向にあるが、自然を楽しむが増加傾向にある。また、男性20代の都市を楽しむが19.4%と比較的が高い割合を占めている。女性では、全体的に買い物を楽しむが高い割合を占めているが、年代が高くなっていくにつれ、美しい風景を楽しむが増加傾向にある。

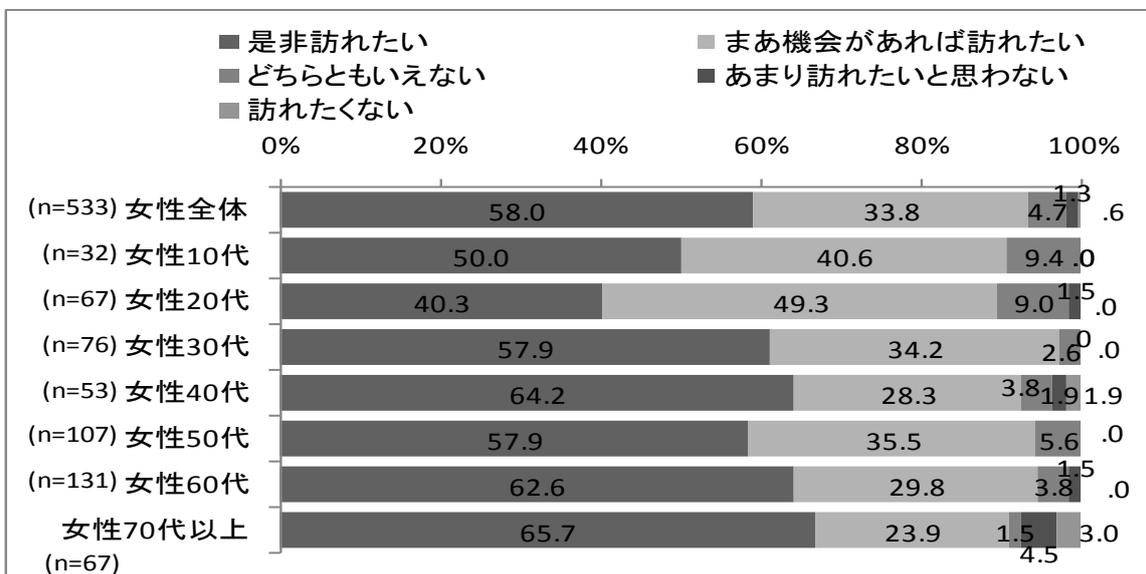
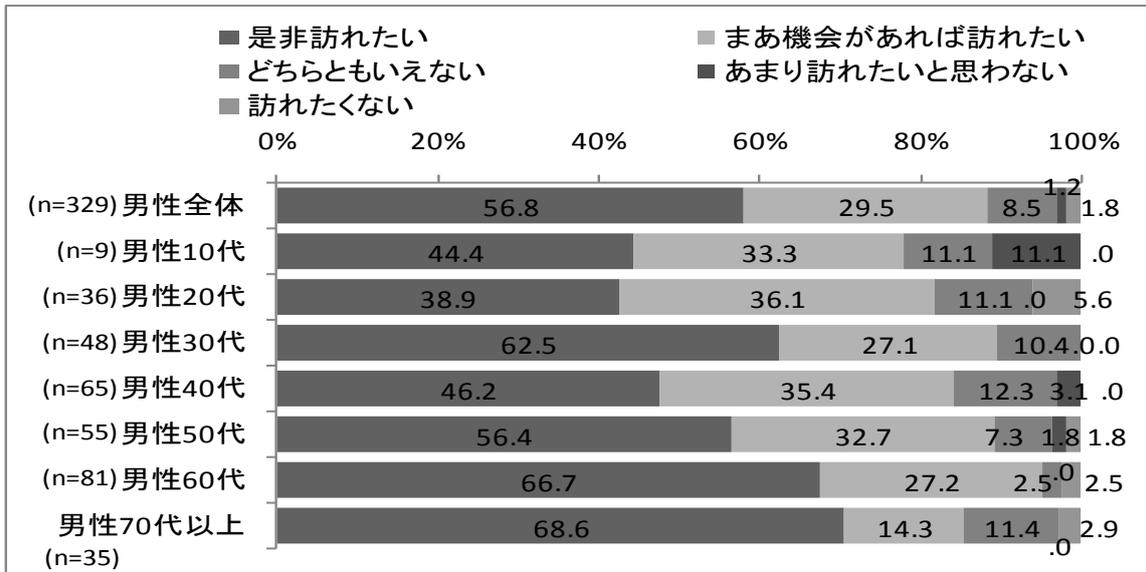
### ○調査地点別再来訪への希望度



○居住地別再来訪への希望度



○性別×年代別再来訪への希望度



### ○調査地点別再来訪の理由

	全体 (n=898)	観光地点 (n=698)	宿泊施設 (n=200)
美しい風景を楽しむ	24.2	29.7	5.0
温泉などでくつろぐ	2.4	1.6	5.5
美しい町並み	3.1	2.6	5.0
古い伝統や文化などに触れる	9.7	11.0	5.0
いい宿泊施設に泊まる	2.2	.0	10.0
自然を楽しむ	27.3	32.1	10.5
都市を楽しむ	5.1	2.4	14.5
音楽、文化を楽しむ	3.3	3.4	3.0
ドライブを楽しむ	4.3	4.9	2.5
いい名産品がある	2.9	3.4	1.0
地元の人と交流する	4.0	3.9	4.5
買い物を楽しむ	38.9	44.0	21.0
遊園地やテーマパークに行く	2.9	2.9	3.0
郷土料理など地元のおいしいものを食べる	4.2	4.3	4.0
社寺参拝、見学、名所・史跡等を楽しむ	8.7	10.0	4.0
趣味・スポーツなどを楽しむ	5.9	5.2	8.5
祭り、イベント、伝統行事などを見る	7.0	7.7	4.5
キャンプ・ハイキングを楽しむ	2.7	3.3	.5
特になし	4.8	2.0	14.5

### ○居住地別再来訪の理由

	市内在住者 (n=238)	都内在住者 (n=165)	都外在住者 (n=481)
美しい風景を楽しむ	35.3	21.8	20.2
温泉などでくつろぐ	1.3	4.8	2.3
美しい町並み	1.7	2.4	4.0
古い伝統や文化などに触れる	6.7	8.5	11.9
いい宿泊施設に泊まる	.4	1.2	3.3
自然を楽しむ	39.1	36.4	18.9
都市を楽しむ	.8	3.6	7.9
音楽、文化を楽しむ	5.0	1.8	3.1
ドライブを楽しむ	3.4	6.7	4.2
いい名産品がある	5.0	1.2	2.5
地元の人と交流する	5.5	1.8	4.0
買い物を楽しむ	45.0	40.0	36.6
遊園地やテーマパークに行く	3.4	1.2	3.3
郷土料理など地元のおいしいものを食べる	2.9	3.6	5.2
社寺参拝、見学、名所・史跡等を楽しむ	4.2	13.9	9.4
趣味・スポーツなどを楽しむ	5.0	6.7	6.2
祭り、イベント、伝統行事などを見る	15.5	2.4	4.6
キャンプ・ハイキングを楽しむ	3.8	2.4	2.3
特になし	1.3	6.1	6.2

## ○性別×年代別再来訪の理由

	男性全体 (n=329)	男性10代 (n=9)	男性20代 (n=36)	男性30代 (n=48)	男性40代 (n=65)	男性50代 (n=55)	男性60代 (n=81)	男性70代以上 (n=35)
美しい風景を楽しむ	26.4	.0	2.8	18.8	23.1	36.4	38.3	31.4
温泉などでつろぐ	1.2	.0	.0	.0	3.1	1.8	1.2	.0
美しい町並み	3.3	33.3	2.8	2.1	3.1	5.5	.0	2.9
古い伝統や文化などに触れる	9.1	.0	5.6	4.2	9.2	14.5	9.9	11.4
いい宿泊施設に泊まる	2.4	11.1	8.3	4.2	1.5	.0	.0	2.9
自然を楽しむ	30.7	.0	5.6	16.7	32.3	49.1	39.5	31.4
都市を楽しむ	5.8	11.1	19.4	8.3	3.1	3.6	2.5	2.9
音楽、文化を楽しむ	4.3	11.1	2.8	2.1	1.5	7.3	3.7	8.6
ドライブを楽しむ	4.6	.0	.0	8.3	6.2	5.5	4.9	.0
いい名産品がある	2.1	.0	.0	4.2	1.5	.0	4.9	.0
地元の人と交流する	3.6	.0	5.6	2.1	.0	3.6	4.9	8.6
買い物を楽しむ	30.1	22.2	36.1	35.4	29.2	23.6	30.9	28.6
遊園地やテーマパークに行く	4.0	.0	2.8	4.2	6.2	1.8	6.2	.0
郷土料理など地元のおいしいものを食べる	4.6	.0	5.6	6.3	3.1	5.5	4.9	2.9
社寺参拝、見学、名所・史跡等を楽しむ	8.8	.0	.0	6.3	3.1	20.0	11.1	11.4
趣味・スポーツなどを楽しむ	8.5	22.2	11.1	2.1	6.2	16.4	8.6	2.9
祭り、イベント、伝統行事などを見る	6.4	11.1	5.6	12.5	.0	5.5	8.6	5.7
キャンプ・ハイキングを楽しむ	2.7	.0	5.6	.0	3.1	1.8	3.7	2.9
特にな	7.0	33.3	13.9	8.3	7.7	5.5	1.2	5.7

	女性全体 (n=533)	女性10代 (n=32)	女性20代 (n=67)	女性30代 (n=76)	女性40代 (n=53)	女性50代 (n=107)	女性60代 (n=131)	女性70代以上 (n=67)
美しい風景を楽しむ	23.1	6.3	6.0	17.1	24.5	30.8	29.0	29.9
温泉などでつろぐ	3.2	3.1	7.5	1.3	5.7	2.8	2.3	1.5
美しい町並み	2.6	.0	1.5	1.3	3.8	3.7	3.8	1.5
古い伝統や文化などに触れる	9.6	3.1	4.5	3.9	5.7	16.8	13.0	9.0
いい宿泊施設に泊まる	2.3	15.6	4.5	.0	1.9	1.9	.8	.0
自然を楽しむ	26.3	15.6	17.9	30.3	34.0	26.2	27.5	26.9
都市を楽しむ	4.9	25.0	13.4	1.3	1.9	4.7	1.5	.0
音楽、文化を楽しむ	3.0	3.1	.0	5.3	1.9	1.9	3.8	4.5
ドライブを楽しむ	3.9	.0	3.0	5.3	3.8	5.6	4.6	1.5
いい名産品がある	3.4	.0	1.5	5.3	.0	2.8	3.8	7.5
地元の人と交流する	4.3	3.1	4.5	6.6	1.9	2.8	3.1	9.0
買い物を楽しむ	46.3	53.1	46.3	50.0	52.8	43.0	40.5	50.7
遊園地やテーマパークに行く	2.4	6.3	3.0	3.9	1.9	.0	1.5	4.5
郷土料理など地元のおいしいものを食べる	4.1	6.3	3.0	6.6	7.5	2.8	3.8	1.5
社寺参拝、見学、名所・史跡等を楽しむ	7.9	.0	1.5	2.6	7.5	8.4	11.5	16.4
趣味・スポーツなどを楽しむ	4.7	9.4	10.4	5.3	5.7	1.9	3.1	3.0
祭り、イベント、伝統行事などを見る	7.9	9.4	3.0	2.6	5.7	5.6	14.5	10.4
キャンプ・ハイキングを楽しむ	2.8	.0	1.5	2.6	5.7	2.8	2.3	4.5
特にな	3.4	3.1	6.0	3.9	1.9	1.9	3.1	4.5

## (9) 同行者及び同行人数

- 主な同行者は家族
- 都内在住者は6割の同行者が家族で、親子での来訪が最も高い
- 女性は男性より友人・知人との来訪の割合が高い
- 平均同行人数は3.56人

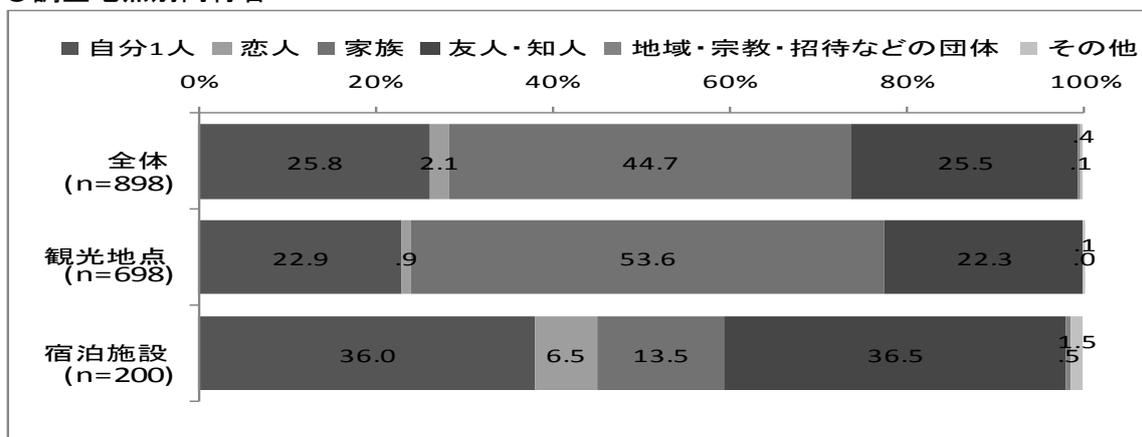
町田市へ来訪する際の同行者については、全体でみると、家族が44.7%と最も高く、自分一人が25.8%、友人・知人との来訪が25.5%と続いている。家族の詳細については夫婦での来訪が49.0%と最も高く、親子での来訪が42.7%と続いている。

次に調査地点別にみると、観光地点では家族での来訪が53.6%とかなり高い割合を占めており、その詳細については夫婦での来訪が50.1%と最も高い。宿泊施設においては友人・知人での来訪が36.5%と最も高く、次に自分一人での来訪が36.0%と続いている。宿泊施設の家族の詳細については、親子での来訪が66.7%と最も高い。

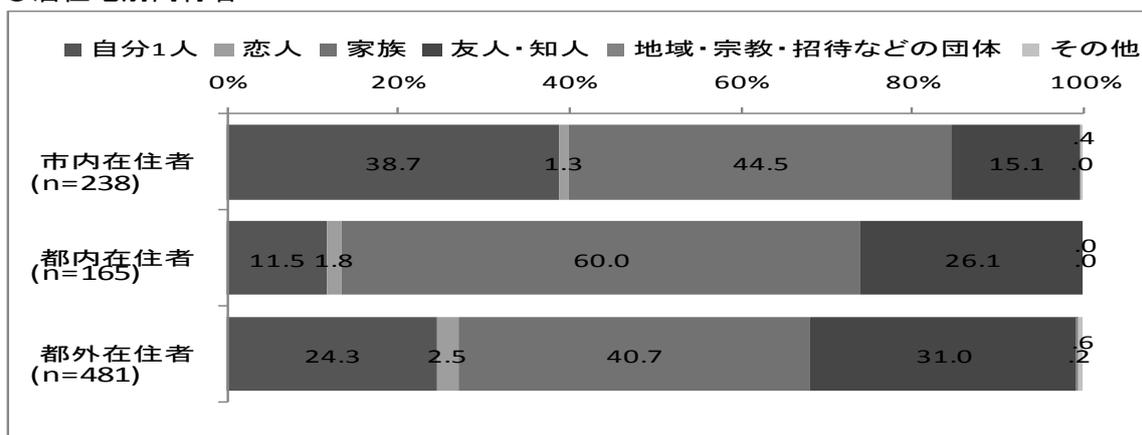
次に居住地域別にみると、6割の都内在住者の同行者が家族となっており、その詳細については親子での来訪が最も高くなっている。都外在住者においても40.7%と家族での来訪が最も高く、その詳細については54.9%と夫婦での来訪が高い割合を占めている。また、都外在住者においては、31.0%と友人・知人との来訪の割合も比較的に高くなっている。

次に性・年代別にみると、男女ともに家族での来訪が最も高くなっているが、男性における自分一人での来訪が34.7%と高い割合をしめており、男性40代以上における一人での来訪の割合が高くなっている。また、女性においても、年代が高くなっていくにつれ、自分一人での来訪の割合が高くなっていく傾向にある。

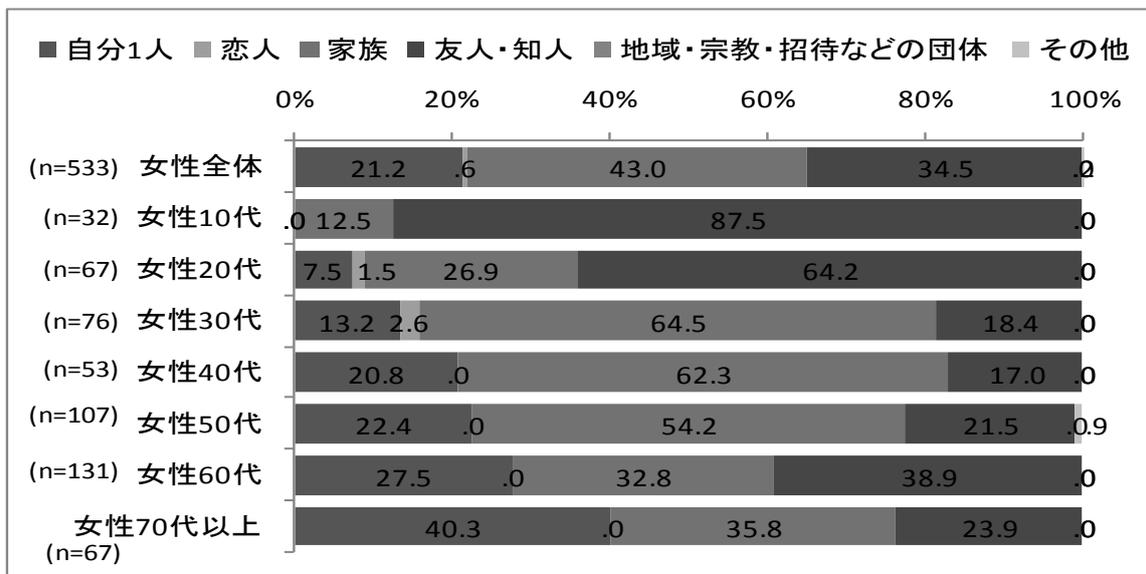
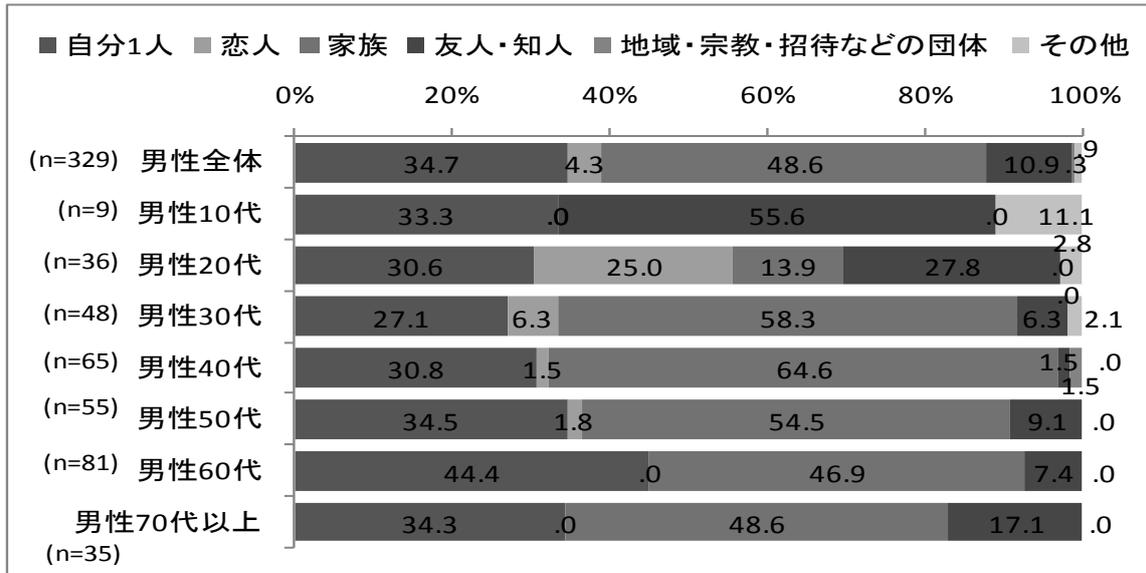
### ○調査地点別同行者



### ○居住地別同行者



○性別×年代別同行者



○同行家族の詳細

	夫婦	親子	兄弟	その他
全体	49.0	42.7	4.4	3.9
観光地点	50.1	40.9	4.7	4.2
宿泊施設	33.3	66.7	.0	.0
市内在住者	46.4	46.4	3.1	4.1
都内在住者	40.4	47.2	7.9	4.5
都外在住者	54.9	38.3	3.4	3.4
男性全体	62.1	34.3	2.9	.7
男性10代	.0	.0	.0	.0
男性20代	.0	66.7	33.3	.0
男性30代	32.0	64.0	4.0	.0
男性40代	55.9	44.1	.0	.0
男性50代	78.6	21.4	.0	.0
男性60代	70.6	20.6	5.9	2.9
男性70代以上	87.5	12.5	.0	.0
女性全体	42.2	46.9	4.7	6.2
女性10代	.0	33.3	33.3	33.3
女性20代	6.3	68.8	18.8	6.3
女性30代	26.1	71.7	2.2	.0
女性40代	30.0	60.0	.0	10.0
女性50代	60.4	35.8	.0	3.8
女性60代	64.1	25.6	5.1	5.1
女性70代以上	41.7	29.2	12.5	16.7

○同行友人の詳細

	趣味サークルの仲間	職場・学校の仲間	その他
全体	43.3	47.1	9.6
観光地点	41.5	43.6	14.9
宿泊施設	46.0	52.4	1.6
市内在住者	35.0	55.0	10.0
都内在住者	34.5	58.6	6.9
都外在住者	47.7	42.1	10.3
男性全体	72.0	28.0	.0
男性10代	80.0	20.0	.0
男性20代	75.0	25.0	.0
男性30代	50.0	50.0	.0
男性40代	.0	.0	.0
男性50代	66.7	33.3	.0
男性60代	66.7	33.3	.0
男性70代以上	75.0	25.0	.0
女性全体	37.0	52.0	11.0
女性10代	20.0	76.0	4.0
女性20代	31.6	63.2	5.3
女性30代	30.0	50.0	20.0
女性40代	50.0	50.0	.0
女性50代	11.1	77.8	11.1
女性60代	51.4	25.7	22.9
女性70代以上	100.0	.0	.0

○同行人数の平均

	平均値	度数	最大値	中央値	最小値	最頻値	欠損
全体	3.56	898	30	2	1	2	14
観光地点	2.47	698	21	2	1	2	2
宿泊施設	7.62	200	30	2	1	1	12
市内在住者	2.46	238	21	2	1	2	0
都内在住者	3.71	165	23	2	1	2	1
都外在住者	4.09	481	30	2	1	2	5
男性全体	3.34	329	30	2	1	2	2
男性10代	14.89	9	27	14	1	27	0
男性20代	9.64	36	30	3	1	1	0
男性30代	2.48	48	6	2	1	2	0
男性40代	2.06	65	5	2	1	2	0
男性50代	2.44	55	21	2	1	2	1
男性60代	1.98	81	10	2	1	1	1
男性70代以上	1.91	35	4	2	1	2	0
女性全体	3.70	533	30	2	1	2	3
女性10代	11.19	32	30	4	2	2	0
女性20代	7.40	67	30	3	1	2	0
女性30代	2.61	76	20	2	1	2	1
女性40代	2.26	53	5	2	1	2	0
女性50代	2.67	107	30	2	1	2	1
女性60代	2.84	131	21	2	1	2	1
女性70代以上	2.10	67	6	2	1	1	0

